

Dell™ Photo All-In-One Printer 926 操作ガイド

デルから消耗品を注文するには、以下の手順に従います。

1. デスクトップのアイコンをダブルクリックします。





2. デルの Web サイトにアクセスするか、電話でデル製プリンタの消耗品を注文します。

www.dell.com/supplies

サービスを最大限に利用するには、デルプリンタ サービスタグをお手元にご用意ください。

メモ、注意、および警告について

 **メモ:** メモとは、プリンタの使用方法を向上させるための重要な情報を示したものです。

 **注意:** 注意とは、ハードウェアの故障またはデータの損失を引き起こす可能性のある問題を示し、問題を回避する方法について説明したものです。

 **危険:** 警告とは、物品の破損やケガ、または人命にかかわる可能性のある問題を示したものです。

Information in this document is subject to change without notice.
© 2006 Dell Inc. All rights reserved.

方法のいかんを問わず、Dell Inc. の書面による許諾なく本書の内容の一部または全部を複製することは禁止されています。

本書に使用される商標 (Dell、DELL のロゴ、Dell Picture Studio、および Dell Ink Management System) は、Dell Inc. の商標です。Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。

本書中では、その他の商標および社名を各社の商号または製品名を示す呼称として使用する場合があります。Dell Inc. は、自社以外の商標および社名に対して、いかなる所有権も主張するものではありません。


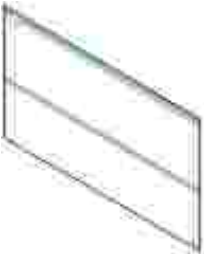
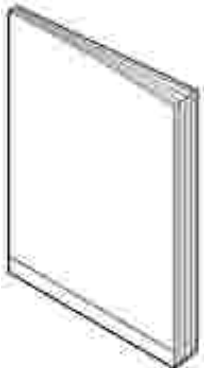
アメリカ合衆国政府の権利制限

本ソフトウェアおよび文書は、権利制限に基づいて提供されます。合衆国政府による使用、複製、または開示は、DFARS 252.227-7013 の「テクニカルデータおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利」の (c)(1)(ii) 項および FAR の関連条項の規定に基づいて制限されます。Dell Inc., One Dell Way, Round Rock, Texas, 78682, USA.

モデル 926

2006 年 7 月 SRV NJ119 Rev. A00

情報とその入手先

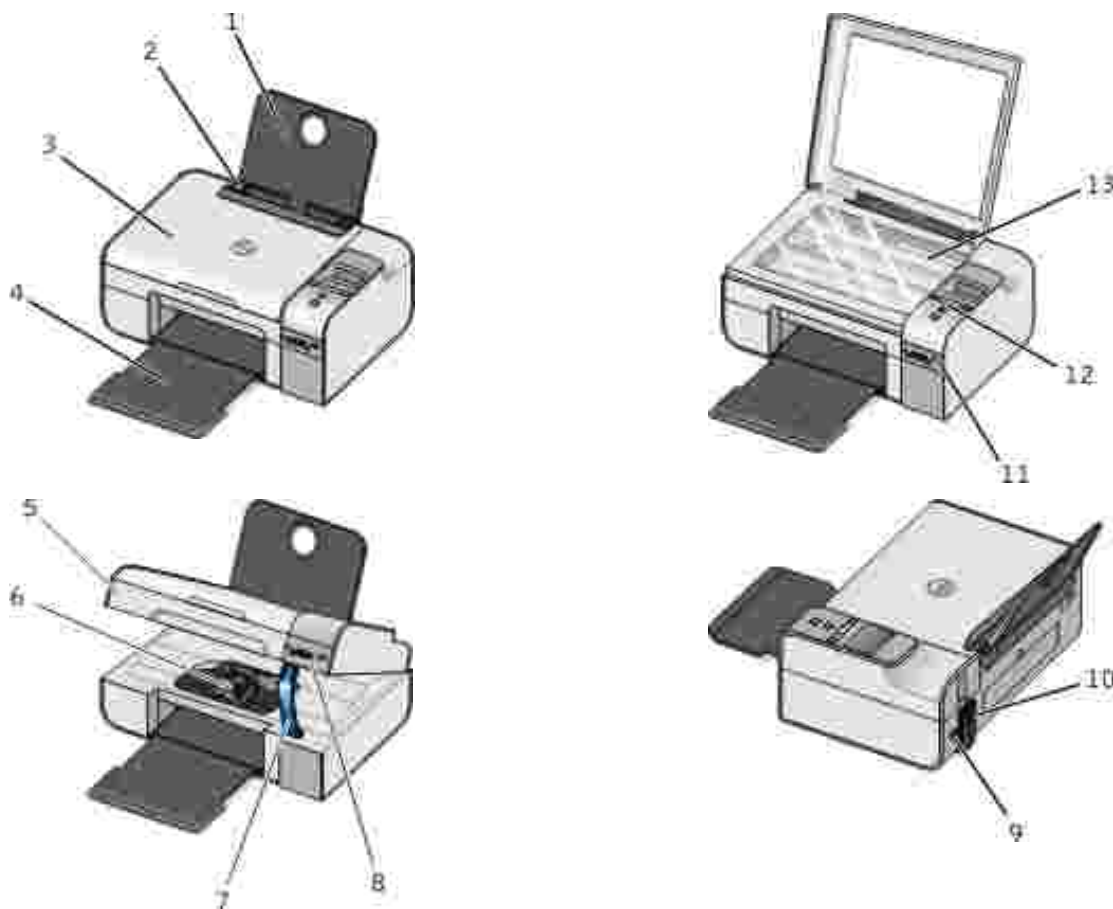
必要な情報	入手先
<ul style="list-style-type: none">• プリンタドライバ• 操作ガイド	<p>Drivers and Utilities CD</p>  <p>コンピュータとプリンタを同時にデルからご購入いただいた場合には、マニュアルおよびドライバはコンピュータにインストールされています。ドライバをアンインストールして再インストールするとき、またはマニュアルを参照するときに、CD を使用します。CD には Readme ファイルが含まれている場合があります。Readme ファイルには、プリンタの技術的な変更に関する最新情報や、熟練ユーザーや技術者のための高度な技術資料が含まれています。</p>
プリンタのセットアップ方法	<p>プリンタのセットアップ図</p> 
<ul style="list-style-type: none">• 安全に関する情報• プリンタのセットアップ方法と使用方法• 保証に関する情報	<p>オーナーズマニュアル</p> 
エクスプレスサービスコードとサービス	エクスプレスサービスコードとサービスタグナンバー

必要な情報	入手先
タグナンバー	 <p>このラベルはプリンタにあります (下図を参照)。</p> 
<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタ用の最新ドライバ ● テクニカルサービスおよびサポートに関する質問への回答 ● プリンタのマニュアル 	<p>デルサポートホームページ www.support.jp.dell.com</p> <p>デルサポートWeb サイトでは、次のようなオンラインツールを提供しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ソリューション - トラブルシューティングのヒントとテクニック、技術者による文書、およびオンラインセミナーを提供します。 ● アップグレード - メモリなどのコンポーネントのアップグレードに関する情報を提供します。 ● カスタマーケア - デルへの連絡先、オーダーステータス (お届け予約案内)、保証、および修理に関する情報を提供します。 ● ダウンロード - ドライバをダウンロードします。 ● レファレンス - プリンタのマニュアルと製品仕様を参照できます。
<ul style="list-style-type: none"> ● Windows XP の使用方法 ● プリンタのマニュアル 	<p>Windows XP のヘルプとサポートセンター</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [スタート]→ [ヘルプとサポート]の順にクリックします。 2. トラブルを説明する単語またはフレーズを入力して、矢印アイコンをクリックします。 3. トラブルに当てはまるトピックをクリックします。 4. 画面に表示される手順に従います。

プリンタ各部の名称とはたらき

- [プリンタ各部のはたらき](#)
- [操作パネルのはたらき](#)

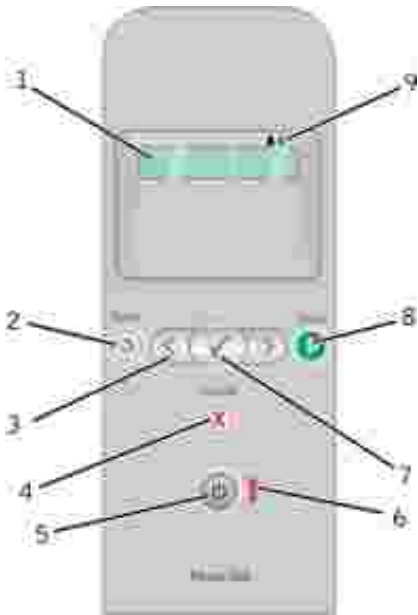
プリンタ各部のはたらき












番号	名称	説明
1	用紙サポート	セットされた用紙を支えます。
2	用紙ガイド	プリンタへの給紙が正しく行われるようにします。
3	原稿カバー	プリンタの一番上の部分で、スキャンするドキュメントまたは写真が平らになるように押さえます。
4	排紙トレイ	プリンタから排出された用紙を受けるところです。

番号	名称	説明
5	プリンタユニット	カートリッジを交換する場合は、このユニットを開きます。
6	カートリッジホルダー	カラーカートリッジ 1 個と、ブラックまたはフォトカートリッジのいずれか 1 個の、合計 2 個のカートリッジを取り付けることができます。詳細については、次を参照してください。 カートリッジの交換
7	固定レバー	メンテナンスカバーの下にある部分で、カートリッジを交換している間プリンタを開けた状態に保ちます。 メモ ：プリンタを閉じて通常の操作を行うには、プリンタユニットを持ち上げ、固定レバーをプリンタの背面方向に向けて倒し、プリンタユニットがプリンタ本体の上に収まるまで下ろします。
8	メモ리카ードスロット	デジカメの写真が保存されたメモ리카ードをセットするスロットです。
9	USB コネクタ	USB ケーブル (別売) を接続する差込口です。USB ケーブルのもう一方の端末はコンピュータに接続します。
10	電源コネクタ	電源コードを接続する差込口です。 危険 ：電源コードは、先にプリンタに接続してから、コンセントに接続してください。
11	PictBridge ポート	PictBridge 対応デジタルカメラのコネクタを接続するポートです。
12	操作パネル	コピー、スキャン、FAX、印刷操作に使用するプリンタ上のパネルです。詳細については、次を参照してください。 操作パネルのはたらき
13	ガラス面	コピー、FAX、またはスキャンするドキュメントや写真をセットする部分です。セットする場合はスキャンする面を下向きに載せます。

操作パネルのはたらき





番号	名称	はたらき



番号	名称		はたらき
1	ディスプレイ		スキャン、コピー、FAX、印刷の各機能のオプションと、プリンタの状態やエラーメッセージを表示します。
2	戻るボタン		前のメニューに戻ります。
3	矢印ボタン	 	<ul style="list-style-type: none"> ● モードメニュー、メニューの項目をスクロールします。 ● オプションの数値を増減します。 ● メモリカードまたはデジタルカメラの写真および Microsoft Office ファイルをスクロールします。
4	[キャンセル] ボタン		<ul style="list-style-type: none"> ● 実行中のスキャン、印刷、またはコピー操作をキャンセルします。 ● メニューの設定に加えた変更を保存せずにメニューを終了します。
5	電源ボタン		<p>プリンタの電源のオン/ オフを切り替えます。</p> <p>メモ: PictBridge 対応カメラが PictBridge ポートに接続され、操作中の場合は、電源ボタンを押してもプリンタの電源はオフになりません。</p>
6	エラー LED		エラーが発生しているかどうか確認します。
7	設定ボタン		<ul style="list-style-type: none"> ● 現在表示されているメニューにアクセスします。 ● メニューのオプションを選択します。 ● ボタンを 3 秒間押したままにすると、用紙が送られるか排出されます。
8	[スタート] ボタン		コピー、スキャン、FAX を開始します。
9	インクマークのアイコン		<p>アイコンの下の文字を参照すると、以下を確認できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カートリッジのインクレベル ● 取り付けられていない、または不正なカートリッジ

操作パネルのメニュー

- [コピーモード](#)
- [スキャンモード](#)
- [FAX モード](#)
- [写真プリントモード](#)
- [PictBridge モード](#)
- [Office ファイルモード](#)
- [Bluetooth モード](#)
- [メンテナンスモード](#)

矢印ボタン  を押すと、以下のモードが表示されます。使用するモードが表示されたら、**スタート**ボタン  を押すとメニューにアクセスできます。




コピーモード

コピーメニューの項目	設定
コピーカラー	<ul style="list-style-type: none">● カラー● モノクロ
枚数	1-99
品質	<ul style="list-style-type: none">● 自動● 高速● 標準● 写真
濃度	設定ボタン  を押し、矢印ボタン  を使用して濃度の設定を調整します。
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none">● US レター● リーガル● 4 x 6 インチ● A4● B5● A5● A6● L● 2L● ハガキ● 3 x 5 インチ● 3.5 x 5 インチ● 100x150 mm

コピーメニューの項目	設定
	<ul style="list-style-type: none"> ● 5 x 7 インチ ● 130x180 mm
用紙の種類	<ul style="list-style-type: none"> ● 自動 ● 普通紙 ● コート紙 ● フォトペーパー ● OHP フィルム
ズーム	<ul style="list-style-type: none"> ● 100% ● 125% ● 150% ● 175% ● 200% ● 4 x 6 インチ ● 5 x 7 インチ ● US レター ● A4 ● B5 ● L ● 2L ● ハガキ ● 25% ● 50% ● 75%
ゆがみ修正	<ul style="list-style-type: none"> ● オフ ● オン

スキャンモード

スキャンメニューが使用できるのは、プリンタがコンピュータまたはネットワークアダプタに接続されている場合のみです。

スキャンメニューの項目	設定
スキャンカラー	<ul style="list-style-type: none"> ● カラー ● モノクロ
スキャン先	<ul style="list-style-type: none"> ● 矢印ボタン  を使用して、取り込んだドキュメントを開くソフトウェアを選択します。 ● プリンタがネットワークに接続されている場合、矢印ボタン  を使用してコンピュータ名をスクロールし、設定ボタン  を押してコンピュータで使用できるアプリケーションのリストにアクセスします。






FAX モード

FAX メニューの項目	設定
* 工場出荷時の設定	

FAX メニューの項目	設定
FAX カラー	<ul style="list-style-type: none"> *モノクロ カラー
FAX を送信	スタートボタン  を押して FAX を送信します。

写真プリントモード

メモリカードをプリンタにセットしているか、USB キーまたは PictBridge 対応のデジタルカメラを PictBridge ポートに接続している場合のみ、写真プリントモードを使用できます。

写真プリントモードのメニュー項目	設定
* 工場出荷時の設定	
セレクトシート	<ul style="list-style-type: none"> [セレクトシートの印刷]サブメニューで、矢印ボタン  を使用して以下の設定を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ○ すべて ○ 最新 25 枚 ○ 期間 [セレクトシートのスキャン]サブメニューで、スタートボタン  を押してセレクトシートのスキャンを開始します。詳細については、次を参照してください。セレクトシートを使用して写真を印刷する
DPOF 印刷 メモ : DPOF (Digital Print Order Format) 画像を保存しているメモリカードがプリンタにセットされているか、DPOF 画像を保存している PictBridge 対応デジタルカメラが PictBridge ポートに接続されている場合にのみ、このメニュー項目を使用できます。	スタートボタン  を押すと、メモリカードの DPOF 画像がすべて印刷されます。詳細については、次を参照してください。 PictBridge 対応のカメラから写真を印刷する
写真のカラー	<ul style="list-style-type: none"> *カラー モノクロ セピア アンティーク
写真オプション	<ul style="list-style-type: none"> 赤目 自動補正
PC に保存	設定ボタン  を押すと、メモリカードマネージャが起動します。詳細については、次を参照してください。 メモリカードマネージャを使用する
画像の印刷	設定ボタン  を押すと、メモリカード、USB キー、または PictBridge 対応デジタルカメラの画像がすべて印刷されます。
写真サイズ	<ul style="list-style-type: none"> *4 x 6 インチ 5 x 7 インチ 8 x 10 インチ L 2L 60 x 80 mm 100 x 150 mm 130 x 180 mm

写真プリントモードのメニュー項目	設定
	<ul style="list-style-type: none"> ● 8.5 x 11 インチ ● A4 ● A5 ● B5 ● A6 ● ハガキ ● US Wallet ● 3.5 x 5 インチ
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> ● *8.5 x 11 インチ ● 8.5 x 14 インチ ● 4 x 6 インチ ● A4 ● B5 ● A5 ● A6 ● L ● 2L ● ハガキ ● 3 x 5 インチ ● 3.5 x 5 インチ ● 100 x 150 mm ● 5 x 7 インチ ● 130 x 180 mm
品質	<ul style="list-style-type: none"> ● *自動 ● 下書き ● 標準 ● 写真
用紙の種類	<ul style="list-style-type: none"> ● *自動 ● 普通紙 ● コート紙 ● 写真 ● OHP フィルム

PictBridge モード




 **メモ** : PictBridge 対応のデジタルカメラがプリンタの PictBridge ポートに接続されている場合にのみ、PictBridge モードを使用できます。

PictBridge メニュー項目	設定
* 工場出荷時の設定	
品質	<ul style="list-style-type: none"> ● *自動 ● 下書き ● 標準 ● 写真
写真サイズ	<ul style="list-style-type: none"> ● *4 x 6 インチ ● 5 x 7 インチ ● 8 x 10 インチ ● L



PictBridge メニュー項目	設定
	<ul style="list-style-type: none"> ● 2L ● 60 x 80 mm ● 100 x 150 mm ● 130 x 180 mm ● 8.5 x 11 インチ ● A4 ● A5 ● B5 ● A6 ● ハガキ ● US Wallet ● 3.5 x 5 インチ
用紙サイズ	<ul style="list-style-type: none"> ● *8.5 x 11 インチ ● 8.5 x 14 インチ ● 4 x 6 インチ ● A4 ● B5 ● A5 ● A6 ● L ● 2L ● ハガキ ● 3 x 5 インチ ● 3.5 x 5 インチ ● 100 x 150 mm ● 5 x 7 インチ ● 130 x 180 mm
用紙の種類	<ul style="list-style-type: none"> ● *自動 ● 普通紙 ● コート紙 ● フォトペーパー ● OHP フィルム
写真のカラー	<ul style="list-style-type: none"> ● *カラー ● モノクロ ● セピア ● アンティーク
写真オプション	<ul style="list-style-type: none"> ● 赤目 ● 自動補正

Office ファイルモード




Office ファイルモードを使用すると、USB キーまたはメモ리카ードに保存された **Microsoft[®] Office** ファイルを印刷できます。

Office ファイルモードのメニュー項目	設定
ファイルの選択	<p>矢印ボタン   を使用して、USB キーまたはメモ리카ードに保存されたフォルダと Microsoft[™] Office ファイルをスクロールします。設定ボタン  を押すと、フォルダの内容にアクセスしたり、印刷するファイルを選択できます。</p>

Bluetooth モード

セットアップメニューの項目	設定
有効	<ul style="list-style-type: none">• オフ• オン
検出	<ul style="list-style-type: none">• オフ• オン
プリンタ名	お使いのプリンタ名が「Dell926- service tag #」の形式でディスプレイに表示されます。 メモ : Bluetooth ワイヤレス仕様を使用してコンピュータに接続されているデバイスとして、この名前がプリンタの一覧に表示されます。
セキュリティレベル	<ul style="list-style-type: none">• 高• 低 メモ : [高]を選択すると、[パスワードの入力]サブメニューが表示されます。矢印ボタン  を使用して、パスワードの各桁で 0 ~ 9 の数字をスクロールします。設定ボタン  を押して、各桁の数字を選択します。
デバイスリスト	<ul style="list-style-type: none">• クリア• 保存

メンテナンスモード

メンテナンスメニューの項目	設定
プリントヘッド調整	設定ボタン  を押します。
ノズル清掃	設定ボタン  を押します。
テストページの印刷	設定ボタン  を押します。
設定をリセット	<ul style="list-style-type: none">• 2 分後• オフ
標準設定にする	<ul style="list-style-type: none">• 出荷時設定• 現在の設定• 日付形式• 言語

用紙や原稿をセットする

- [用紙サポートに用紙をセットする](#)
- [自動用紙センサーのはたらき](#)
- [原稿をガラス面にセットする](#)

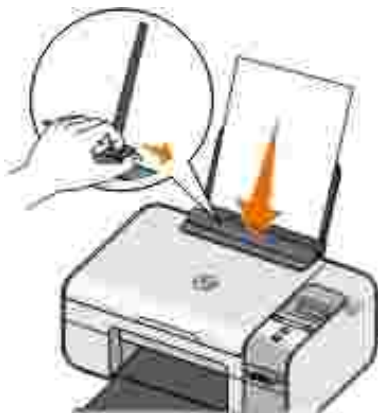
用紙サポートに用紙をセットする


1. 用紙をさばきます。




2. 用紙サポートの中央に用紙をセットします。

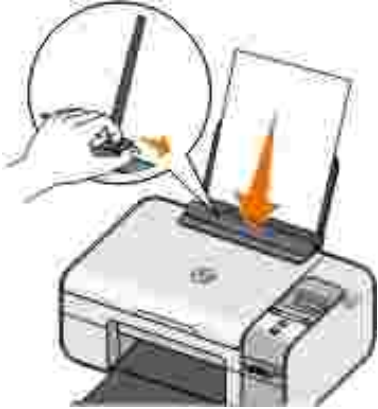


3. 用紙ガイドを用紙の両端に合わせます。



 **メモ** : 用紙ガイドを両方同時に引っ張らないでください。一方の用紙ガイドを移動すると、それに合わせてもう一方のガイドが調整されます。

 **メモ** : 用紙をプリンタに無理に押し込まないでください。用紙は、用紙サポートに沿うように平らに置き、両端が左右の用紙ガイドに接するようにセットします。

印刷用紙のガイドライン

セット可能枚数	チェック項目
<p>普通紙 : 100 枚</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 用紙ガイドを用紙の両端に合わせます。 ● レターヘッド付き用紙の場合は、レターヘッドのある方をプリンタ側に向けて、印刷面を上に向けてセットします。
<p>コート紙 : 100 枚</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 用紙の印刷面を上に向けてセットします。 ● 用紙ガイドを用紙の両端に合わせます。 ● 【自動】 【標準】 または 【写真】 のいずれかの印刷品質を選択します。
<p>バナー紙 : 20 枚</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の用紙が用紙サポートにある場合は、取り除いてからバナー紙をセットします。 ● インクジェット用のバナー紙を使用してください。 ● バナー紙の束をプリンタの上または後方に置き、1枚目をプリンタに差し込みます。 ● 用紙ガイドを用紙の両端に合わせます。 ● 用紙サイズに 【A4 バナー】 または 【US レター バナー】 を選択します。
<p>10 枚</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 封筒の印刷面を上に向けてセットします。 ● 用紙ガイドを封筒の両端に合わせます。 ● 印刷方向を 【横】 に設定します。 <p>メモ : 国内で使用する封筒を印刷する場合、切手の位置を右下にして縦向きに印刷することも、切手の位置を左下にして横向きに印刷することもできます。海外向けの封筒を印刷する場合は、切手の位置を左上にして横向きに印刷してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 正しい封筒サイズを選択します。正確な封筒サイズがリストに表示されない場合は次に大きなサイズを選択し、左右にマージンを設定して封筒に印刷されるテキストの位置を調整します。
<p>ラベルシート : 25 枚</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ラベルシートの印刷面を上に向けてセットします。 ● 用紙ガイドを用紙の両端に合わせます。 ● 【自動】 【標準】 または 【写真】 のいずれかの印刷品質を選択します。

セット可能枚数	チェック項目
グリーティングカード、インデックスカード、ポストカード、フォトカード: 25 枚	<ul style="list-style-type: none"> カードの印刷面を上に向けてセットします。 用紙ガイドをカードの両端に合わせます。 自動】標準】または写真】のいずれかの印刷品質を選択します。
フォトペーパー/光沢紙: 25 枚	<ul style="list-style-type: none"> 用紙の印刷面を上に向けてセットします。 用紙ガイドを用紙の両端に合わせます。 自動】標準】または写真】のいずれかの印刷品質を選択します。
アイロンプリント紙: 1 枚	<ul style="list-style-type: none"> アイロンプリント紙のパッケージに記載されたセット手順に従います。 アイロンプリント紙の印刷面を上に向けてセットします。 用紙ガイドをアイロンプリント紙の両端に合わせます。 自動】標準】または写真】のいずれかの印刷品質を選択します。
OHP フィルム: 50 枚	<ul style="list-style-type: none"> OHP フィルムのざらざらした方の面を上に向けてセットします。 用紙ガイドを OHP フィルムの両端に合わせます。


自動用紙センサーのはたらき

プリンタには、次の種類の用紙を検出する自動用紙センサーが付属しています。

- 普通紙/コート紙
- OHP フィルム
- フォトペーパー/光沢紙

これらの種類の用紙をセットすると、プリンタが用紙の種類を検出して、品質/速度 設定が自動的に調整されます。

用紙の種類	品質/速度 設定	
	ブラックカートリッジとカラーカートリッジがセットされている場合	フォトカートリッジとカラーカートリッジがセットされている場合
普通紙/コート紙	標準	写真
OHP フィルム	標準	写真
フォトペーパー/光沢紙	写真	写真

 **メモ:** プリンタでは用紙サイズは検出されません。

用紙サイズを選択するには、以下の手順に従います。

1. ドキュメントを開いた状態で、**【ファイル】印刷】**の順にクリックします。

印刷】ダイアログボックスが表示されます。

2. **設定】プロパティ】オプション】**または**セットアップ】**をクリックします (アプリケーションまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3. **印刷設定】**タブで、用紙のサイズを選択します。
4. **OK】**をクリックします。

自動用紙センサーは、オフに切り替えない限り常にオンの状態になっています。特定の印刷ジョブのために自動用紙センサーをオフにするには、以下の手順に従います。

1. ドキュメントを開いた状態で、**ファイル】印刷】**の順にクリックします。

印刷】ダイアログボックスが表示されます。

2. **設定】プロパティ】オプション】**または**セットアップ】**をクリックします (アプリケーションまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3. **印刷設定】**タブで、用紙の種類を選択します。
4. **OK】**をクリックします。

印刷実行時に常に自動用紙センサーをオフにするには、以下の手順に従います。

1. Windows XP の場合は、**スタート】**ボタンをクリックして、**コントロール パネル】プリンタとその他のハードウェア】プリンタとFAX】**の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、**スタート】**ボタンをクリックして、**設定】プリンタ】**の順にクリックします。

2. プリンタのアイコンを右クリックします。
3. **印刷設定】**をクリックします。
4. **印刷設定】**タブで、用紙の種類を選択します。
5. **OK】**をクリックします。

原稿をガラス面にセットする




写真、テキストキュメント、雑誌記事、新聞、その他の印刷物のコピー、スキャン、印刷を実行できます。また、ドキュメントをスキャンして FAX で送信できます。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 原稿カバーを開きます。
3. 原稿の表を下にしてガラス面に置き、右下角に合わせます。
4. 原稿カバーを閉じて、スキャンする画像の縁が黒くならないようにします。

印刷


- [ドキュメントを印刷する](#)
- [写真を印刷する](#)
- [封筒に印刷する](#)
- [PictBridge 対応のカメラから写真を印刷する](#)
- [メモ리카ードまたは USB キーの写真を印刷する](#)
- [Bluetooth 対応デバイスから印刷する](#)

 **メモ** : 写真の印刷には、カラーカートリッジとフォトカートリッジの使用をお勧めします。


ドキュメントを印刷する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
 2. 用紙をセットします。詳細については、次を参照してください。[用紙サポートに用紙をセットする](#)
 3. ドキュメントを開いた状態で **[ファイル]** → **[印刷]** の順にクリックします。
[印刷] ダイアログボックスが表示されます。
 4. **[設定]** **[プロパティ]** **[オプション]** または **[セットアップ]** をクリックします (アプリケーションまたはオペレーティングシステムによって異なります)。
[印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
 5. **[印刷設定]** タブと **[アドバンス]** タブで、必要に応じてドキュメントに変更を加えます。
 6. 設定の変更を完了したら、**[OK]** をクリックします。
[印刷設定] ダイアログボックスが閉じます。
 7. **[OK]** または **[印刷]** をクリックします。
-

写真を印刷する

 **メモ** : 写真を印刷する場合、カラーカートリッジとフォトカートリッジを使用することをお勧めします。

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 印刷面を上に向けてフォトペーパー/光沢紙をセットします。


 **メモ** : 写真を印刷する場合、フォトペーパー/光沢紙を使用することをお勧めします。

3. ドキュメントを開いた状態で、**[ファイル]** **[印刷]**の順にクリックします。


[印刷]ダイアログボックスが表示されます。

4. **[設定]** **[プロパティ]** **[オプション]** または **[セットアップ]** をクリックします (アプリケーションまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

[印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

 **メモ** : Dell Picture Studio™ を使用している場合は、**[印刷設定]**を表示するには **[プリンタ設定]**を選択します。

5. **[印刷設定]**タブで **[写真]**を選択し、ド롭ダウンメニューから写真の解像度 (dpi)を選択します。

 **メモ** : フチなし写真を印刷するには、**[印刷設定]**タブで **[フチなし]**チェックボックスをオンにして、**[アドバンス]**タブのド롭ダウンメニューからフチなし用紙のサイズを選択します。フチなし印刷が行われるのは、フォトペーパー/光沢紙が使用されている場合のみです。フォトペーパー以外の用紙に印刷すると、用紙の周囲に 2 mm の余白が付きます。


6. **[印刷設定]**タブと**[アドバンス]**タブで、必要に応じてドキュメントに変更を加えます。

7. 設定の変更を完了したら、**[OK]**をクリックします。

[印刷設定]ダイアログボックスが閉じます。

8. **[OK]**または **[印刷]**をクリックします。

9. 印刷された写真が貼り付いたり、汚れたりしないように、プリンタから排出された写真は 1 枚ずつ取り除いてください。

 **メモ** : 写真をアルバムや額などにはさむ場合、完全にインクが乾くまで十分に時間を置いてください (環境によって 12 ~ 24 時間かかります)。こうすることで、写真が長持ちします。

封筒に印刷する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 印刷面を上に向けて封筒をセットします。




3. ドキュメントを開いた状態で **[ファイル]** → **[印刷]** の順にクリックします。

[印刷] ダイアログボックスが表示されます。

4. **[設定]** **[プロパティ]** **[オプション]** または **[セットアップ]** をクリックします (アプリケーションまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

[印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

5. **[印刷設定]** タブで、印刷方向に **[横]** を選択します。

 **※** : 国内で使用する封筒を印刷する場合、切手の位置を右下にして縦向きに印刷することも、切手の位置を左下にして横向きに印刷することもできます。海外向けの封筒を印刷する場合は、切手の位置を左上にして横向きに印刷してください。

6. **[印刷設定]** タブと **[アドバンス]** タブで、必要に応じてドキュメントに変更を加えます。

7. 設定の変更を完了したら、**[OK]** をクリックします。

[印刷設定] ダイアログボックスが閉じます。

8. **[OK]** または **[印刷]** をクリックします。

PictBridge 対応のカメラから写真を印刷する

1. USB ケーブルの一方の端をカメラに接続します。

2. USB ケーブルのもう一方の端をプリンタ前面の PictBridge ポートに接続します。




カメラに適した USB の設定および PictBridge 接続の選択と、使用に関する情報については、お使いのカメラに付属する説明書を参照してください。



3. デジタルカメラの電源をオンにします。

プリンタは、自動的に PictBridge モードになります。

メモ: プリンタがコンピュータに接続されていない場合に PictBridge 対応のカメラをプリンタに接続すると、プリンタの操作パネルの機能の一部が使用できなくなる場合があります。プリンタから PictBridge 対応のカメラを外すと、これらの機能が使用できるようになります。

4. 左右の矢印ボタン   を押して印刷設定をスクロールし、設定ボタン  を押します。詳細については、次を参照してください。 [PictBridge モード](#)

メモ: プリンタで印刷設定を変更した場合、デジタルカメラで設定した印刷設定の一部が変更される場合があります。

5. 写真の印刷を開始する方法については、カメラの取扱説明書の手順を参照してください。

メモ: 多くのデジタルカメラでは、コンピュータとプリンタ(または PTP)という2種類の USB モードを選択できます。PictBridge 印刷を行うには、USB の設定でプリンタ(または PTP)を選択する必要があります。詳細については、お使いのカメラに付属する取扱説明書を参照してください。

注意: ランプが点滅している間は、USB ケーブルを抜いたり、プリンタの PictBridge ポートの範囲に手を触れないでください。


メモリーカードまたは USB キーの写真を印刷する

ほとんどのデジタルカメラでは、写真の保存にメモリーカードを使用します。このプリンタは、以下のデジタルメディアをサポートしています。

- コンパクトフラッシュ Type I/II
- メモリースティック
- メモリースティック PRO

- メモリースティック Duo
- マイクロドライブ
- SD メモリーカード
- マルチメディアカード
- xD-ピクチャーカード

メモリーカードは、ラベルを上にして挿入します。カードリーダーには、これらのメディアをセットするための4つのスロットと、カードまたはUSBキーの読み込み時とデータ転送時に点滅する小さなランプがあります。

 **注意**：ランプが点滅している間は、メモリーカードを抜いたり、プリンタのメモリーカードの範囲に手を触れないでください。



PictBridge用のコネクタは、USBフラッシュメモリ機器に保存されている情報へのアクセスにも使用します。このプリンタでの動作が確認されたUSBフラッシュメモリ機器は以下のとおりです。

- DELL - 256 MB High Speed USB 2.0 Memory Key
- DELL - 128 MB High Speed USB 2.0 Memory Key
- DELL - 64 MB High Speed USB 2.0 Memory Key

メモリーカードまたはUSBキーをセットすると、プリンタは自動的に**写真プリントモード**に切り替わります。


 **メモ**：複数のメモリーカードまたはUSBキーを同時に挿入しないでください。



 **メモ**：プリンタでサポートされるデータ形式はFAT32です。NTFSで保存されたファイルは、FAT32データ形式に変換する必要があります。

メモリーカードまたはUSBキーのすべての写真を印刷する


1. メモリカードまたは USB キーをセットします。


プリンタが自動的に写真プリントモードに切り替わります。

2. 設定ボタン  を押して、フォトメニューにアクセスします。

3. 矢印ボタン  を使用して [画像の印刷] までスクロールし、操作パネルの設定ボタン  を 2 回押します。

メモリカードまたは USB キーに保存されたすべての写真が印刷されます。

 **メモ:** メモリカードまたは USB キーに保存された写真の一部のみを印刷するには、ブルーシートを使用して印刷する写真を選択します。詳細については、次を参照してください。 [セレクトシートを使用して写真を印刷する](#)


 **メモ:** メモリカードまたは USB キーから直接印刷できるのは、JPG 形式または特定の TIFF 形式の画像だけです。別のファイル形式でメモリカードまたは USB キーに保存されている写真を印刷するには、印刷する前に写真をコンピュータにコピーする必要があります。

セレクトシートを使用して写真を印刷する

1. US レターサイズまたは A4 サイズの普通紙をセットします。

2. メモリカードまたは USB キーをセットします。

ディスプレイに [セレクトシート] と表示されます。


 **メモ:** メモリカードまたは USB キーから直接印刷できるのは、JPG 形式または TIFF 形式の画像のみです。別の形式でメモリカードまたは USB キーに保存されている写真を印刷するには、印刷する前に写真をコンピュータに転送する必要があります。詳細については、次を参照してください。 [メモリカードまたは USB キーの写真をコンピュータにコピーする](#)

3. 設定ボタン  を押して、[セレクトシート] にアクセスします。

4. 左右の矢印ボタン  を押して [セレクトシートの印刷] までスクロールし、設定ボタン  を押します。

5. 左右の矢印ボタン  を押して、セレクトシートに印刷するメモリカードまたは USB キーの写真を指定します。


選択できるオプション	はたらき
すべて	メモリカードまたは USB キーのすべての写真をセレクトシートに印刷します。
最新 25 枚	新しい順に 25 枚の写真をセレクトシートに印刷します。
期間	特定の期間に撮影された写真のみを印刷します。 メモ: 複数の期間を選択できます。選択したすべての期間の左に * が表示されます。

6. **スタート**ボタン  を押します。

セレクトシートが印刷されます。


7. セレクトシートの手順に従って印刷する写真を選択し、使用するレイアウトと用紙の種類を選択します。


印刷時に赤目を修整する場合は、写真の下の赤目のアイコンの隣の丸を塗りつぶしてください。



 **メモ** : 選択する場合は、丸を完全に塗りつぶしてください。


8. セレクトシートを下向きにしてガラス面にセットします。詳細については、次を参照してください。[原稿をガラス面にセットする](#)

9. 用紙をセットします。

 **メモ** : プリンタにセットした用紙のサイズが、セレクトシートのセクション 1 で選択した用紙のサイズと同じであることを確認します。

 **メモ** : 写真の印刷には、フォトペーパーまたは光沢紙の使用をお勧めします。


10. 矢印ボタン  を使用して [セレクトシートのスキャン] までスクロールし、**スタート**ボタン  を押します。

 **注意** : セレクトシートで選択した写真が印刷されるまでは、メモリーカードを取り外したり、プリンタの電源をオフにしたりしないでください。メモリーカードを取り外したり、プリンタの電源をオフにすると、セレクトシートは無効になります。

DPOF を使用してデジタルカメラから写真を印刷する

DPOF (Digital Print Order Format : デジタルプリントオーダーフォーマット)は、一部のデジタルカメラで使用できる、印刷する写真とともに印刷設定情報をメモリーカードに保存できる機能です。DPOF 互換のデジタルカメラを使用すると、印刷するメモリーカード内の写真、印刷枚数、その他の印刷設定を指定できます。メモリーカードをプリンタのメモリーカードスロットにセットすると、プリンタがこれらの設定を認識します。


1. 印刷面を上に向けてフォトペーパーまたは光沢紙をセットします。

 **メモ** : セットした用紙のサイズが DPOF で指定したサイズ以上であることを確認します。





2. メモリーカードをセットします。プリンタが自動的に写真プリントモードに切り替わります。

 **メモ** : 複数のメモリーカードまたは USB キーを同時に挿入しないでください。

3. 矢印ボタン  を使用して、[DPOF 印刷] までスクロールします。







4. **スタート**ボタン  を押します。

メモリーカードまたは USB キーの写真をコンピュータにコピーする







1. メモリーカードまたは USB キーをセットします。
プリンタが自動的にフォトメニューに切り替わります。
2. 矢印ボタン   を使用して [PC にコピー] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
3. [スタート] ボタン  を押します。
コンピュータで、メモリーカードマネージャが起動します。
4. 写真をコンピュータにコピーする方法については、[メモリーカードマネージャ] ダイアログボックスに表示される手順に従います。

写真を編集してから印刷する







[写真のカラー] の設定を変更する

1. メモリーカードまたは USB キーをプリンタにセットします。
自動的にフォトメニューが表示されます。
2. 矢印ボタン   を使用して [写真のカラー] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
3. 矢印ボタン   を使用して、写真のカラーの設定をスクロールします。
4. 設定ボタン  を押して、写真のカラーの設定を選択します。

[写真オプション] の設定を変更する

1. メモリーカードまたは USB キーをプリンタにセットします。
自動的にフォトメニューが表示されます。
2. 矢印ボタン   を使用して [写真オプション] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
3. 矢印ボタン   を使用して、写真オプションの設定をスクロールします。
4. 設定ボタン  を押して、写真オプションの設定を選択します。





写真のサイズを変更する



1. メモリカードまたは USB キーをプリンタにセットします。
自動的にフォトメニューが表示されます。
2. 矢印ボタン   を使用して [写真サイズ] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
3. 矢印ボタン   を使用して、写真サイズの設定をスクロールします。
4. 設定ボタン  を押して、写真のサイズを選択します。


メモリカードまたは USB キーから Microsoft Office ファイルを印刷する


1. プリンタとコンピュータが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 印刷する Microsoft Office ファイルに対応している Microsoft Office アプリケーションがコンピュータにインストールされていることを確認してください。
3. 印刷する Microsoft Office ファイルが含まれているメモリカードまたは USB キーをセットします。


プリンタが Office ファイルモードに切り替わります。


 **メモ:** メモリカードまたは USB キーに写真が含まれている場合、プリンタは Office ファイルモードではなく写真プリントモードに切り替わります。戻るボタン  を押して写真プリントモードを終了し、左右の矢印ボタン   を押して [Office ファイル] までスクロールします。


4. [Office ファイル] メニューで、設定ボタンを押して [ファイルの選択] メニューにアクセスします。
5. 左右の矢印ボタン   を使用して、メモリカードまたは USB キーのフォルダと Microsoft Office ファイルをスクロールします。

 **メモ:** プリンタのディスプレイには、ファイル名またはフォルダ名の最初の 8 文字のみが表示されます。

 **メモ:** ファイル名には、ピリオド(.)と拡張子が付いて表示されます。フォルダ名の先頭にはバックスラッシュ(\)が付いて表示されます。

 **メモ:** 複数のファイル名またはフォルダ名の最初の 8 文字が同じ場合、ファイル名およびフォルダ名には波形符号(~)と数字が付いて表示されます。各ファイル名またはフォルダ名によって、異なる数字が表示されます。

6. 設定ボタン  を押すと、印刷するファイルを選択するか、フォルダ内のファイルにアクセスできます。

7. [スタート]ボタン  を押します。


Bluetooth 対応デバイスから印刷する

プリンタと Bluetooth 対応デバイスとの間の接続をセットアップする

Bluetooth デバイスから初めて印刷ジョブを送信する場合は、Bluetooth 対応デバイスとプリンタの間の接続をセットアップする必要があります。以下の場合には再度セットアップを行う必要があります。

- プリンタを出荷時の設定にリセットした。詳細については、次を参照してください。 [出荷時の設定に戻す](#)
- Bluetooth セキュリティレベルまたは Bluetooth パスコードを変更した。詳細については、次を参照してください。 [Bluetooth のセキュリティレベルを設定する](#)
- 使用している Bluetooth 対応デバイスでは、印刷ジョブを送信するたびに Bluetooth 接続をセットアップする必要があります。Bluetooth 印刷に関する情報については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。
- Bluetooth デバイスリストの内容を消去した。詳細については、次を参照してください。 [Bluetooth モード](#)
- 使用している Bluetooth デバイスの名前は Bluetooth デバイスリストから自動的に削除されます。

Bluetooth セキュリティレベルが [高] に設定されている場合、以前に接続をセットアップした Bluetooth デバイスが 8 台までプリンタのリストに保存されます。既に 8 台のデバイスがリストにあり、別の Bluetooth デバイスへの接続をセットアップする必要がある場合は、1 台目のデバイスがリストから自動的に削除され、新しいデバイスを保存できます。削除されたデバイスからプリンタに印刷ジョブを送信できるようにするには、そのデバイスのセットアップを再度行う必要があります。

 **メモ:** プリンタに印刷ジョブを送信するために使用する Bluetooth デバイスのそれぞれについて、接続をセットアップする必要があります。

プリンタと Bluetooth 対応デバイスとの間の接続をセットアップするには、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオンにします。
2. USB Bluetooth アダプタをプリンタの前面にある USB ポートにセットします。



メモ : プリンタにはアダプタは付属していません。

3. 左右の矢印ボタン **<>** を押して [Bluetooth] までスクロールし、設定ボタン **☑** を押します。

4. 左右の矢印ボタン **<>** を押して [検出] までスクロールし、設定ボタン **☑** を押します。

5. 左右の矢印ボタン **<>** を押して [オン] までスクロールし、設定ボタン **☑** を押します。

これで、プリンタは Bluetooth 対応デバイスからの接続を受け入れる準備ができました。

6. プリンタへの接続をセットアップするため、Bluetooth 対応デバイスを設定します。Bluetooth 接続に関する情報については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

メモ : プリンタの Bluetooth セキュリティレベルが [高] に設定されている場合、パスコードを入力する必要があります。詳細については、次を参照してください。 [Bluetooth のセキュリティレベルを設定する](#)













Bluetooth のセキュリティレベルを設定する

1. プリンタの電源をオンにします。




2. Bluetooth USB アダプタを USB ポートに接続します。



メモ : プリンタにはアダプタは付属していません。

3. 左右の矢印ボタン   を押して [Bluetooth] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
4. 左右の矢印ボタン   を押して [セキュリティレベル] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
5. 左右の矢印ボタン   を押してセキュリティレベルを選択し、設定ボタン  を押します。
 - パスコードを入力しなくても Bluetooth デバイスを接続でき、印刷ジョブをプリンタに送信できるようにするには、[低] を選択します。
 - プリンタに接続して印刷ジョブを送信する前に、Bluetooth デバイスで 4 桁の数字のパスコードを入力する必要があるようにするには、[高] を選択します。
6. セキュリティレベルを [高] に設定すると、操作パネルのディスプレイに [パスコードの入力] メニューが表示されます。左右の矢印ボタン   を押して、パスコードの 1 桁目の数字をスクロールし、設定ボタン  を押して数字を選択します。


最後の桁の数字を選択すると、パスコードが保存されます。

 **メモ** : パスコードを変更するには、戻るボタン  と設定ボタン  を同時に押します。

Bluetooth 対応デバイスから印刷する

1. プリンタの電源をオンにします。
2. USB Bluetooth アダプタを USB ポートに接続します。




 **メモ** : プリンタにはアダプタは付属していません。

3. Bluetooth モードがオンになっていることを確認します。詳細については、次を参照してください。 [Bluetooth モード](#)
4. プリンタが Bluetooth 接続を受信できるように設定されていることを確認します。詳細については、次を参照してください。 [プリンタと Bluetooth 対応デバイスとの間の接続をセットアップする](#)

5. プリンタで印刷できるように Bluetooth デバイスをセットアップします。Bluetooth 印刷のセットアップに関する情報については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

6. 印刷を開始するには、Bluetooth デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **メモ** : Bluetooth セキュリティレベルが [高] に設定されている場合、Bluetooth デバイスから 4 桁のパスコードを入力する必要があります。詳細については、次を参照してください。 [Bluetooth のセキュリティレベルを設定する](#)

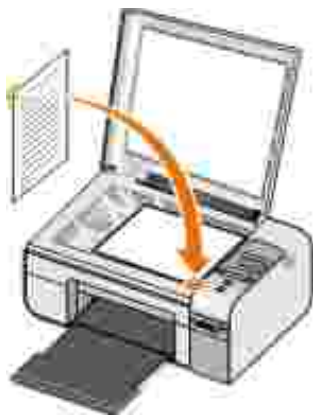
コピー





- [ドキュメントをコピーする](#)
 - [写真をコピーする](#)
 - [コピー設定の変更](#)
-



ドキュメントをコピーする

操作パネルの使用

1. プリンタの電源をオンにします。
2. 用紙をセットします。詳細については、次を参照してください。[用紙サポートに用紙をセットする](#)
3. 原稿をセットします。

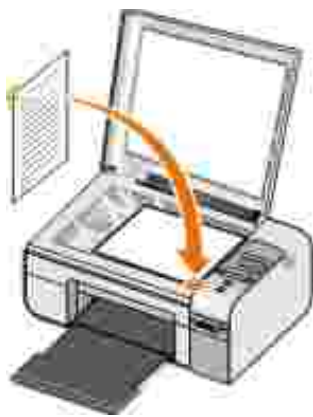


4. 矢印ボタン  を使用してコピーモードまでスクロールし、設定ボタン  を押します。
5. 矢印ボタン  を使用して、コピーのサブメニューをスクロールし、コピー設定を変更します。詳細については、次を参照してください。[コピーモード](#)
6. [スタート]ボタン  を押します。

 **メモ** : コピーのサブメニューからコピーの設定を選択せずに **【スタート】** ボタン  を押すと、現在のデフォルト設定でコピーが作成されます。

コンピュータを使用する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 用紙をセットします。詳細については、次を参照してください。[用紙サポートに用紙をセットする](#)
3. 原稿をセットします。




4. **【スタート】**→ **【プログラム】** または **【すべてのプログラム】**→ **【デルプリンタ】**→ **【Dell Photo AIO Printer 926】**の順にクリックします。
5. **【Dell AIO ナビ】**を選択します。
Dell AIO ナビが起動します。
6. 部数 (1 ~ 99) を選択し、**【コピー】** ドロップダウンメニューからカラー設定を指定します。
7. コピー設定を変更するには、**【コピー設定を表示】** をクリックします。
8. 設定の変更が完了したら、**【コピー】** をクリックします。

写真をコピーする

操作パネルの使用

1. プリンタの電源をオンにします。
2. 用紙をセットします。
3. 原稿をセットします。



4. [コピー品質]サブメニューで [写真] を選択します。
5. [スタート] ボタン  を押します。

コンピュータの使用

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 印刷面を上に向けてフォトペーパー/光沢紙をセットします。
3. 原稿の写真をセットします。



4. **【スタート】**→ **【プログラム】**または **【すべてのプログラム】**→ **【デルプリンタ】**→ **【Dell Photo AIO Printer 926】**の順にクリックします。
5. **【Dell AIO ナビ】**を選択します。
Dell AIO ナビが起動します。
6. **【プレビュー】**をクリックします。
7. 印刷する範囲に合わせて点線の位置を調整します。
8. 部数 (1 ~ 99) を選択し、**【コピー】**ドロップダウンメニューからカラー設定を指定します。
9. コピー設定を変更するには、**【コピー設定を表示】**をクリックします。
10. 設定の変更が完了したら、**【コピー】**をクリックします。

コピー設定の変更

1. **【スタート】**→ **【プログラム】**または **【すべてのプログラム】**→ **【デルプリンタ】**→ **【Dell Photo AIO Printer 926】**の順にクリックします。
2. **【Dell AIO ナビ】**を選択します。
Dell AIO ナビが開きます。
3. 部数 (1 ~ 99) を指定し、**【コピー】**ドロップダウンメニューからカラー設定を選択します。

4. [コピー設定を表示] をクリックすると、以下の操作を実行できます。

- コピー品質の選択
- 用紙サイズを選択
- 原稿サイズを選択
- ドキュメントの濃度調整
- ドキュメントの縮小または拡大

5. [アドバンス] ボタンをクリックして、用紙サイズおよび品質などのオプションを変更します。

6. オプションを変更するには、以下のタブをクリックします。

タブ	説明
印刷	<ul style="list-style-type: none">● 用紙のサイズおよび種類を選択します。● フチなし印刷オプションを選択します。● 印刷品質を選択します。
スキャン	<ul style="list-style-type: none">● カラーモードおよびスキャン解像度を選択します。● スキャンした画像の自動トリミングを実行します。
画像補正	<ul style="list-style-type: none">● スキャンした画像の傾きを修正します。● ピントの甘い画像の鮮明度を調整します。● 画像の明るさを調整します。● 画像の色補正カーブ (ガンマ補正) を調整します。
パターン補正	<ul style="list-style-type: none">● 灰色の画像を白と黒のドットパターンに変換して表現します (ダイザ)。● 雑誌や新聞からモアレを除去します。● カラー画像の背景ノイズを調整します。

7. [OK] をクリックします。

8. 設定の変更を完了したら、[コピー] をクリックします。

スキャン

- [1枚のドキュメントまたは写真をスキャンする](#)
- [複数の写真または複数ページのドキュメントをスキャンする](#)
- [ネットワーク経由でドキュメントまたは写真をスキャンする](#)
- [OCRを使用して取り込んだテキストを編集する](#)
- [スキャンした画像を編集する](#)
- [画像をコンピュータに保存する](#)
- [取り込んだ画像またはドキュメントをEメールで送る](#)

1枚のドキュメントまたは写真をスキャンする

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 原稿のドキュメントまたは写真をセットします。



3. **[スタート]**→ **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]**→ **[デルプリンタ]**→ **[Dell Photo AIO Printer 926]**の順にクリックします。
4. **[Dell AIO ナビ]**を選択します。
Dell AIO ナビが起動します。
5. **[画像の取り込み先]**ドロップダウンメニューから、使用するアプリケーションを選択します。

メモ : 使用するアプリケーションがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから **【その他を検索】** を選択します。次の画面で **【追加】** をクリックして、アプリケーションを検索してリストに追加します。

6. スキャン設定を変更するには、**【スキャン設定を表示】** をクリックします。
7. 設定の変更が完了したら、**【スキャン】** をクリックします。

複数の写真または複数ページのドキュメントをスキャンする

メモ : アプリケーションによっては、複数のページをスキャンできない場合があります。

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 原稿をセットします。詳細については、次を参照してください。[原稿をガラス面にセットする](#)



3. **【スタート】** → **【プログラム】** または **【すべてのプログラム】** → **【デルプリンタ】** → **【Dell Photo AIO Printer 926】** の順にクリックします。
4. **【Dell AIO ナビ】** を選択します。

Dell AIO ナビが起動します。

メモ : プリンタの操作パネルから Dell AIO ナビを起動することもできます。詳細については、次を参照してください。[Dell AIO ナビの使用](#)


5. **【画像の取り込み先】** ドロップダウンメニューから、使用するアプリケーションを選択します。

メモ : 使用するアプリケーションがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから **【その他を検索】** を選択します。次の画面が表示されたら、**【追加】** をクリックして使用するアプリケーションを検索し、リストに追加します。

6. スキャン設定を変更するには、**[スキャン設定を表示]**をクリックします。
 7. **[アドバンス]**ボタンをクリックします。
[スキャン設定の詳細]ダイアログボックスが表示されます。
 8. **[スキャン]**タブで、**[出力する前に複数ページの原稿をスキャンする]**チェックボックスをオンにします。
 9. **[OK]**をクリックします。
 10. 設定の変更が完了したら、**[スキャン]**をクリックします。
最初のページのスキャンが完了したら、次のページをスキャンするかどうかを確認するメッセージが表示されます。
 11. 次の原稿をガラス面にセットして、**[はい]**をクリックします。すべてのページのスキャンが完了するまで、この手順を繰り返します。
 12. 次のページを置くメッセージが表示されたら **[いいえ]**をクリックします。
複数のページが取り込まれた状態でプログラムが起動します。
-










ネットワーク経由でドキュメントまたは写真をスキャンする

1. ネットワークアダプタまたはネットワークに接続されたコンピュータにプリンタが接続されていることを確認します。


 **メモ** : デルプリンタをネットワークに接続するには、Dell Wireless Network Adapter (別売)が必要です。


2. コンピュータとプリンタの電源をオンにします。
3. 原稿のドキュメントまたは写真をセットします。







4. 左右の矢印ボタン   を押して [スキャン] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
5. 左右の矢印ボタン   を押して [スキャン先] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
6. 左右の矢印ボタン   を押して、ドキュメントまたは写真を送るコンピュータを選択し、設定ボタン  を押します。

プリンタはコンピュータをスキャンし、スキャンした画像を開くアプリケーションのリストを検索します。

 **メモ:** コンピュータにはプリンタソフトウェアがインストールされている必要があります。Drivers and Utilities CD を使用してプリンタソフトウェアをインストールしてください。

 **メモ:** プリンタでスキャンされた画像を受信するように設定されたコンピュータが 1 台のみの場合、スキャンした画像を開くことができるコンピュータで使用可能なアプリケーションがプリンタに自動的に表示されます。

7. 左右の矢印ボタン   を押して、ドキュメントまたは写真を開くアプリケーションを選択し、設定ボタン  を押します。
8. [スタート] ボタン  を押します。

選択したコンピュータのアプリケーションで、取り込んだ原稿が表示されます。

OCR を使用して取り込んだテキストを編集する

OCR ソフトウェアを使用すると、取り込んだ画像をワープロで編集可能なテキストに変換できます。

 **メモ:** 日本語または簡体字中国語をお使いのお客様向けの情報。お使いのコンピュータに OCR ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。お使いのプリンタには OCR ソフトウェアが 1 つ付属しており、プリンタソフトウェアと同時にインストールされています。


1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 原稿をセットします。



3. **[スタート]**→ **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]**→ **[デルプリンタ]**→ **[Dell Photo AIO Printer 926]**の順にクリックします。

4. **[Dell AIO ナビ]**を選択します。

Dell AIO ナビが起動します。

メモ：プリンタの操作パネルから **Dell AIO ナビ**を起動することもできます。プリンタが**スキャンモード**の場合、**[スタート]**ボタン  を押します。コンピュータで **Dell AIO ナビ**が起動します。

5. **[画像の取り込み先]**ドロップダウンメニューから、使用するテキスト編集アプリケーションを選択します。

メモ：使用するアプリケーションがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから **[その他を検索]**を選択します。次の画面が表示されたら、**[追加]**をクリックして使用するアプリケーションを検索し、リストに追加します。

6. スキャン設定を変更するには、**[スキャン設定を表示]**をクリックします。

7. **[アドバンス]**ボタンをクリックします。

[スキャン設定の詳細]ダイアログボックスが表示されます。

8. **[スキャン]**タブで、**[OCR ソフトウェアを起動する]**チェックボックスがオンになっていることを確認します。

9. **[OK]**をクリックします。

10. 設定の変更が完了したら、**[スキャン]**をクリックします。

取り込んだテキストが選択したアプリケーションに表示されます。


スキャンした画像を編集する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 原稿をセットします。




3. **[スタート]**→ **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]**→ **[デルプリンタ]**→ **[Dell Photo AIO Printer 926]**の順にクリックします。
4. **[Dell AIO ナビ]**を選択します。

Dell AIO ナビが起動します。

 **メモ** : プリンタの操作パネルから Dell AIO ナビを起動することもできます。詳細については、次を参照してください。 [Dell AIO ナビの使用](#)

5. **[画像の取り込み先]**ドロップダウンメニューから、使用するアプリケーションを選択します。

 **メモ** : 使用するアプリケーションがリストに表示されない場合は、ドロップダウンメニューから **[その他を検索]**を選択します。次の画面が表示されたら、**[追加]**をクリックして使用するアプリケーションを検索し、リストに追加します。

6. スキャン設定を変更するには、**[スキャン設定を表示]**をクリックします。

7. 設定の変更が完了したら、**[スキャン]**をクリックします。

画像のスキャン処理が完了すると、選択したアプリケーションに画像が表示されます。

8. お使いのアプリケーションに用意されているツールを使用して画像を編集します。次のような処理を行えます。

- 赤目修整
- 画像のトリミング
- 画像へのテキストの追加

- 画像の明るさとコントラストの調整

詳細については、画像編集アプリケーションのマニュアルを参照してください。

画像をコンピュータに保存する

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。
2. 原稿をセットします。

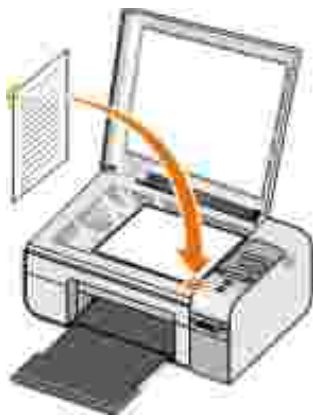


3. **スタート**]→ **プログラム**]または **すべてのプログラム**]→ **デルプリンタ**]→ **Dell Photo AIO Printer 926**]の順にクリックします。
 4. **Dell AIO ナビ**]を選択します。
Dell AIO ナビが起動します。
 5. **ツール**]セクションで、**画像を保存する**]をクリックします。
 6. 画面の指示に従い、画像をコンピュータに保存します。
-

取り込んだ画像またはドキュメントを E メールで送る

1. コンピュータとプリンタが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。



2. 原稿をセットします。



3. **[スタート]**→ **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]**→ **[デルプリンタ]**→ **[Dell Photo AIO Printer 926]**の順にクリックします。

4. **[Dell AIO ナビ]**を選択します。

Dell AIO ナビが起動します。

 **メモ** : プリンタの操作パネルから Dell AIO ナビを起動することもできます。プリンタがスキャンモードの場合、**[スタート]** ボタン  を押します。Dell AIO ナビが起動します。


5. **[ツール]**セクションで、**[画像またはドキュメントをEメールで送る]**をクリックします。

6. **[何をスキャンしますか?]**メニューで原稿の種類を選択します。

7. 画面の指示に従い、Eメールで送る原稿を準備します。

8. **[次へ]**をクリックします。

9. Eメールアプリケーションを起動し、ドキュメントを添付するメールを作成して送信します。

 **メモ** : ドキュメントをEメールに添付する方法については、Eメールアプリケーションのヘルプを参照してください。

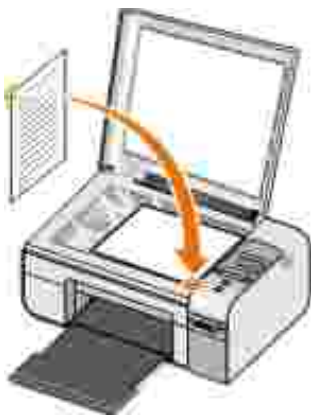
FAX







- [FAX を送信する](#)
 - [FAX を受信する](#)
 - [FAX 通信を監視する](#)
 - [迷惑 FAX](#)
-

FAX を送信する

紙の原稿で FAX を送信する

1. プリンタとコンピュータが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。コンピュータのモデムが、使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認します。FAX に使用する電話回線で DSL ブロードバンドサービスを使用している場合は、DSL フィルタを取り付ける必要もあります。詳細については、インターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。
2. 原稿をセットします。



3. 左右の矢印ボタン   を押して [FAX] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
4. 左右の矢印ボタン   を押して [FAX] までスクロールし、[スタート]ボタン  を押します。
Dell FAX ナビが起動します。
5. **新規 FAX の送信** をクリックします。


6. 送信先の連絡先情報を入力するか、アドレス帳から既存の連絡先を選択します。
7. **次へ** をクリックします。
8. 送付状を選択して、**次へ** をクリックします。
9. **次へ** をクリックします。
10. **送信** をクリックします。

保存されたドキュメントをFAXする

1. ファイルを開いた状態で **ファイル**]→ **印刷**]の順にクリックします。
印刷]ダイアログボックスが表示されます。
2. プリンタの一覧から **DellFax**]を選択します。
3. **OK**]をクリックして、画面に表示される手順に従います。

FAX 送付状を作成する

1. Dell FAX ナビを開いた状態で、**設定の選択**]を選択します。
2. **FAX 送信**]タブをクリックします。
3. [送付状]セクションで、**自局情報**]をクリックします。
4. 送信者に関する情報を入力します。

 **メモ** : この情報は、Dell FAX ナビを初めて使用したときに既に入力している場合もあります。

5. **OK**]をクリックします。







6. [送付状]セクションで、**[送付状の選択]**をクリックします。
7. **[次へ]**または **[プレビュー]**をクリックして、送付状に使用するテンプレートを選択します。
8. 必要に応じて会社のロゴを追加します。
 - a. **[フォルダの変更]**をクリックします。
 - b. **[参照]**をクリックします。
 - c. 会社のロゴの画像を検索して、**[開く]**をクリックします。
 - d. 必要に応じてロゴを調整します。
 - e. **[OK]**をクリックします。
9. **[OK]**をクリックします。

FAX を送信する際に作成した送付状を使用するには、**[添付する]**を選択していることを確認してください。詳細については、[次を参照してください。](#) [FAX を送信する](#)

指定時刻に FAX を送信する

1. プリンタとコンピュータが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。コンピュータのモデムが、使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認します。FAX に使用する電話回線で DSL ブロードバンドサービスを使用している場合は、DSL フィルタを取り付ける必要があります。
2. 原稿をセットします。



3. 左右の矢印ボタン   を押して [FAX] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
4. 左右の矢印ボタン   を押して [FAX] までスクロールし、スタートボタン  を押します。
Dell FAX ナビが起動します。
5. **新規 FAX の送信** をクリックします。
6. 送信先の連絡先情報を入力するか、アドレス帳から既存の連絡先を選択します。
7. **次へ** をクリックします。
8. 送付状を選択して、**次へ** をクリックします。
9. **次へ** をクリックします。
10. **送信日時の指定** を選択して、FAX を送信する日時を設定します。
11. **送信** をクリックします。







ファイルを添付して FAX を送信する

複数のファイルまたはスキャンした原稿を 1 回の FAX で送信することもできます。

1. プリンタとコンピュータが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。コンピュータのモデムが、使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認します。FAX に使用する電話回線で DSL ブロードバンドサービスを使用している場合は、DSL フィルタを取り付ける必要があります。

2. 原稿をセットします。



3. 左右の矢印ボタン   を押して [FAX] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
4. 左右の矢印ボタン   を押して [FAX] までスクロールし、スタートボタン  を押します。
Dell FAX ナビが起動します。
5. **新規 FAX の送信** をクリックします。
6. 送信先の連絡先情報を入力するか、アドレス帳から既存の連絡先を選択します。
7. **次へ** をクリックします。
8. 送付状を選択して、**次へ** をクリックします。
9. **[ドキュメントの場所]** をクリックして添付ファイルを追加するか、**[取り込み]** をクリックして原稿をスキャンし FAX に添付します。
10. **次へ** をクリックします。
11. **送信** をクリックします。

受信した FAX を転送する

1. プリンタとコンピュータが接続された状態であることを確認し、電源をオンにします。コンピュータのモデムが、使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認します。FAX に使用する電話回線で DSL ブロードバンドサービスを使用している場合

は、DSL フィルタを取り付ける必要があります。

2. **【スタート】**→ **【プログラム】** または **【すべてのプログラム】**→ **【FAX ナビ】**→ **【FAX ナビ】**の順にクリックします。

Dell FAX ナビが起動します。

3. **【最近の受信ログ】**セクションで、転送するドキュメントを選択します。

4. **【FAX】**ドロップダウンメニューで、**【FAX 転送】**をクリックします。

5. 送信先の連絡先情報を入力して、**【次へ】**をクリックします。

6. 送付状を選択して、**【次へ】**をクリックします。

7. ファイルやスキャンした原稿を添付して FAX を送信できます。

8. **【次へ】**をクリックします。

9. 必要に応じて送信オプションを変更します。

10. **【送信】**をクリックします。

FAX を受信する

FAX を自動受信する

1. **【スタート】**→ **【すべてのプログラム】**→ **【FAX ナビ】**→ **【FAX ナビ】**の順にクリックします。

2. **【FAX の受信】**セクションで **【自動受信】**を選択します。

FAX を手動で受信する

1. **【スタート】**→ **【プログラム】** または **【スタート】**→ **【すべてのプログラム】**→ **【FAX ナビ】**→ **【FAX ナビ】**の順にクリックします。
Dell FAX ナビが起動します。
2. **【FAX の受信】**セクションで **【手動受信】**を選択します。

受信した FAX を印刷する

1. **【スタート】**→ **【プログラム】** または **【すべてのプログラム】**→ **【FAX ナビ】**→ **【FAX ナビ】**の順にクリックします。
Dell FAX ナビが起動します。
2. **【最近の受信ログ】**セクションで、印刷するドキュメントを選択します。
3. **【FAX】**ドロップダウンメニューで、**【FAX の印刷】**をクリックします。
【印刷】ダイアログボックスが表示されます。
4. プリンタリストで、使用するプリンタの名前を選択します。
5. **【OK】**をクリックして、選択した FAX ドキュメントを印刷します。

受信した FAX を削除する

1. **【スタート】**→ **【プログラム】** または **【すべてのプログラム】**→ **【FAX ナビ】**→ **【FAX ナビ】**の順にクリックします。
Dell FAX ナビが起動します。
2. **【最近の受信ログ】**セクションで、削除するドキュメントを選択します。
3. **【FAX】**ドロップダウンメニューで、**【FAX の削除】**をクリックします。
4. **【はい】**をクリックして、選択した FAX を削除します。

FAX 通信を監視する

FAX の状態を表示する

1. [スタート]→ [すべてのプログラム]→ [FAX ナビ]→ [FAX ナビ]の順にクリックします。
2. [FAX 送信中]または [FAX 受信]の領域で、FAX の送受信状態を確認できます。

FAX 管理レポートを作成する

1. [スタート]→ [すべてのプログラム]→ [FAX ナビ]→ [FAX ナビ]の順にクリックします。
 2. [FAX の送信]セクションまたは [FAX の受信]セクションで、**管理レポートの作成** をクリックします。
-

迷惑 FAX

1. Dell FAX ナビを開いた状態で、**FAX 受信の設定** を選択します。
2. **FAX 受信** タブをクリックします。
3. **迷惑 FAX を受信しない** を選択します。

迷惑 FAX リストにエントリを追加するには、以下の手順に従います。

1. [迷惑 FAX]セクションで、**迷惑 FAX リストの管理** をクリックします。
2. **新規作成** をクリックします。
3. FAX を受信しないように設定する相手の FAX ID を指定します。
4. **OK** をクリックします。

迷惑 FAX リストのエンTRIESを編集するには、以下の手順に従います。

1. [迷惑 FAX]セクションで、**迷惑 FAX リストの管理** をクリックします。
2. 変更するエンTRIESをリストから選択します。
3. **編集** をクリックします。
4. 迷惑 FAX リストのエンTRIESの情報を変更します。
5. **OK** をクリックします。

迷惑 FAX リストのエンTRIESを削除するには、以下の手順に従います。

1. [迷惑 FAX]セクションで、**迷惑 FAX リストの管理** をクリックします。
2. 削除するエンTRIESをリストから選択します。
3. **削除** をクリックします。
4. **はい** をクリックします。

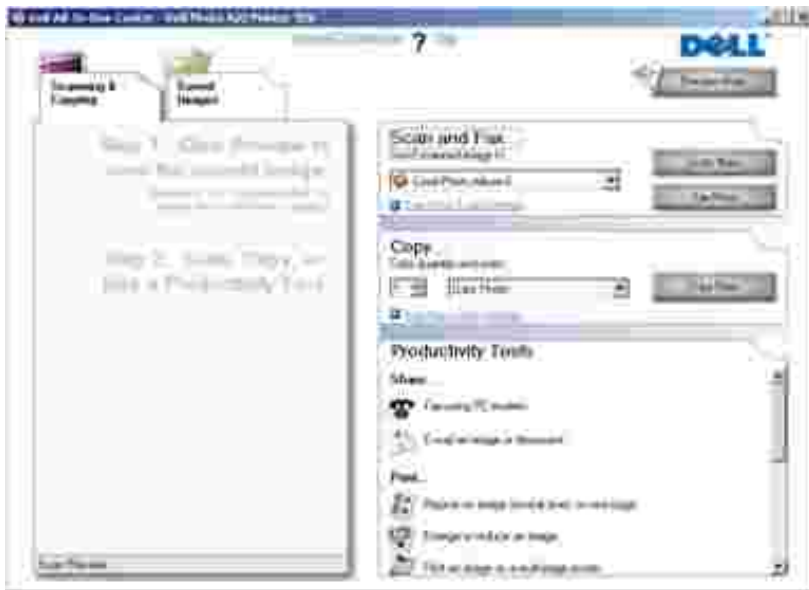
ソフトウェアについて

- [Dell AIO ナビの使用](#)
- [印刷設定の使用](#)
- [メモ리카ードマネージャを使用する](#)
- [Dell FAX ナビの使用](#)
- [Dell Ink Management System](#)
- [ソフトウェアの削除と再インストール](#)

プリンタソフトウェアには、以下のものが含まれます。

- **Dell AIO ナビ** - さまざまなスキャン、コピー、FAX、および新規または既存の文書や画像を使用した印刷を実行できます。
- **印刷設定** - プリンタの設定の調整に使用します。
- **Dell Ink Management System™** - プリンタがインク切れになると警告します。
- **メモ리카ードマネージャ** - メモ리카ードの写真の表示、編集、印刷、およびコンピュータへの保存に使用します。

Dell AIO ナビの使用













Dell AIO ナビを使用して、以下の操作を実行できます。

- スキャン、コピー、FAX、およびツールの使用
- 画像の取り込み先の選択
- コピー部数とカラーモードの選択
- トラブルシューティングおよびメンテナンス情報へのアクセス
- 印刷またはコピーする画像のプレビュー
- 写真の管理 (フォルダへのコピー、印刷、趣向を凝らしたコピーの作成など)

コンピュータを使用して Dell AIO ナビにアクセスするには、以下の手順に従います。

1. **[スタート]**→ **[プログラム]** または **[すべてのプログラム]**→ **[プリンタ]**→ **[Dell Photo AIO Printer 926]**の順にクリックします。
2. **[Dell AIO ナビ]**を選択します。

操作パネルを使用して Dell AIO ナビにアクセスするには、以下の手順に従います。

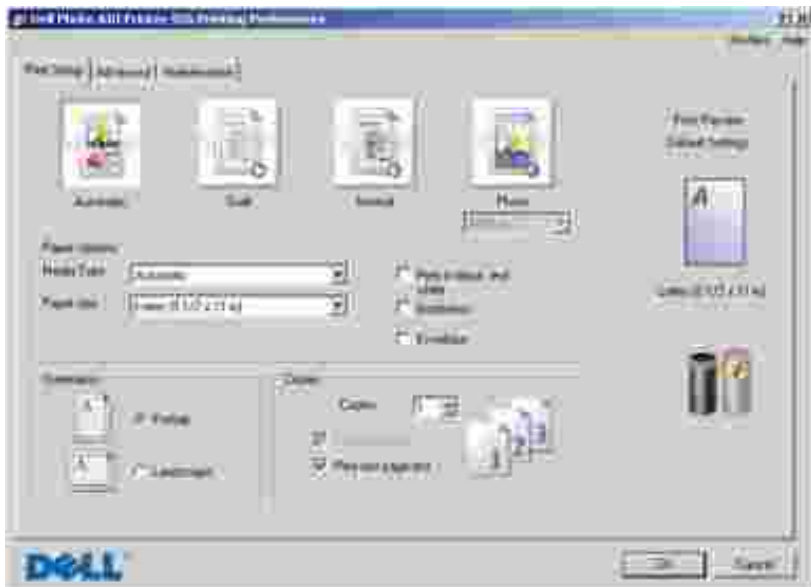
1. 左右の矢印ボタン   を押して [スキャン] モードまでスクロールし、設定ボタン  を押します。
2. 左右の矢印ボタン   を押して [スキャン先] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
3. 左右の矢印ボタン   を押して [プレビュー] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
4. [スタート] ボタン  を押します。

Dell AIO ナビには以下の 4 つの主なセクションがあります。

セクション名	可能な操作
プレビュー	<ul style="list-style-type: none"> ● プレビューした画像の領域を選択してスキャンまたはコピーします。 ● 印刷またはコピーする画像を表示します。
スキャンとFAX	<ul style="list-style-type: none"> ● 画像を取り込むアプリケーションを選択します。 ● スキャンする画像の種類を選択します。 ● スキャンの品質設定を選択します。 ● [スキャン] を選択します。 ● [FAX] を選択します。 <p>メモ: すべての設定を表示するには、[スキャン設定を表示] をクリックします。</p>
コピー	<ul style="list-style-type: none"> ● コピー部数とカラーモードを選択します。 ● コピーの品質設定を選択します。 ● 用紙サイズを指定します。 ● コピーする原稿のサイズを指定します。 ● コピー濃度を調整します (この操作は操作パネルからも実行できます)。 ● コピーを拡大または縮小します。 <p>メモ: すべての設定を表示するには、[コピー設定を表示] をクリックします。</p>
ツール	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピュータのモデムを使って FAX を送信します。 ● 画像やドキュメントを E メールで送信します。 ● 1 ページに同じ画像を繰り返して表示します。 ● 画像を拡大・縮小・フチなしで印刷します。 ● 画像を分割します (ポスター)。 ● 画像をコンピュータに保存します。 ● 複数の写真を保存します。 ● スキャンしたドキュメントのテキストを編集します (OCR)。 ● 画像を画像編集ソフトウェアで加工します。

詳細については、Dell AIO ナビの [ヘルプ] をクリックしてください。

印刷設定の使用



「印刷設定」では、作成する印刷物の種類に応じてプリンタの設定を変更できます。

ドキュメントを開いた状態で「印刷設定」にアクセスするには、以下の手順に従います。

1. **【ファイル】**→ **【印刷】**の順にクリックします。

【印刷】ダイアログボックスが表示されます。

2. **【設定】** **【プロパティ】** **【オプション】** または **【セットアップ】** をクリックします（アプリケーションまたはオペレーティングシステムによって異なります）。


【印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

ドキュメントが開かれていない状態で、「印刷設定」にアクセスするには、以下の手順に従います。

1. Windows XP の場合は、**【スタート】**→ **【設定】**→ **【コントロール パネル】**→ **【プリンタとその他のハードウェア】**→ **【プリンタとFAX】**の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、**【スタート】**→ **【設定】**→ **【プリンタ】**の順にクリックします。

2. プリンタのアイコンを右クリックして、**【印刷設定】** を選択します。

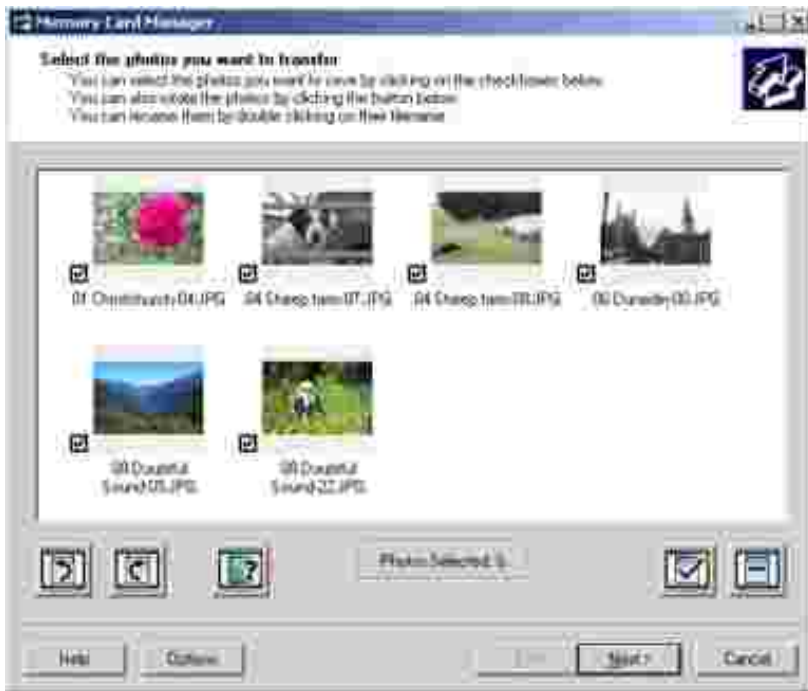
 **※** **【プリンタ】**フォルダで変更したプリンタの設定は、ほとんどのプログラムで標準設定に設定されます。

印刷設定のタブ

タブ	オプション
印刷設定	【品質/速度】 - 印刷する品質に応じて、 【自動】 【高速】 【標準】 または 【写真】 を選択します。 【高速】 は、最も速く印刷できるオプションです。ただし、フォトカードリッジがセットされている場合には選択しないでください。
	【用紙の種類】 - 用紙の種類を手動で選択するか、プリンタで自動的に検出するかを設定します。
	【用紙サイズ】 - 用紙のサイズを選択します。

タブ	オプション
	<p>[E ノクロで印刷]- カラー画像をモノクロで印刷して、カラーカートリッジのインクを節約します。</p> <p>メモ: [カラーカートリッジを使用して黒で印刷する]オプションが選択されている場合、この設定は選択できません。</p> <p>[フチなし]- フチなし写真を印刷する場合、このチェックボックスをオンにします。</p> <p>[印刷方向]- ドキュメントをどの方向に印刷するかを指定します。縦または横方向に印刷できます。</p> <p>[封筒]- 封筒に印刷する場合、このチェックボックスをオンにします。[用紙サイズ]の欄には、印刷に使用できる封筒のサイズが表示されます。</p> <p>[印刷部数]- 1度に複数の枚数を印刷する場合に、部単位で印刷、標準または逆順で印刷などの印刷順序を指定します。</p>
アドバンス	<p>[両面印刷]- 用紙の両面に印刷するには、このオプションを選択します。</p> <p>[レイアウト]- 標準、パンナー、左右反転、割り付け、ポスター、小冊子またはフチなしを選択します。</p> <p>[画像のシャープ化]- 画像の種類に応じて、最も良い鮮明度のレベルが自動的に選択されます。</p> <p>[デル カスタマーエクスペリエンス向上プログラム]- デル カスタマーエクスペリエンス向上プログラムに関する情報を表示し、参加/不参加の別を変更します。</p> <p>[その他のオプション]- 表示オプションおよび印刷を完了の設定を指定できます。プリンタで検出された用紙の種類を表示することもできます。</p>
メンテナンス	<p>カートリッジの取り付け</p> <p>ノズル清掃</p> <p>プリントヘッド調整</p> <p>テストページの印刷</p> <p>ネットワークサポート</p>

メモ리카ードマネージャを使用する



メモリーカードマネージャを使用すると、メモリーカードまたは USB キーに保存された写真の表示、管理、編集、印刷、およびコンピュータへの保存が可能です。

メモリーカードマネージャを起動するには、以下の手順に従います。


1. メモリーカードをメモリーカードスロットにセットするか、USB メモリーキーをプリンタ前面の PictBridge ポートにセットします。
2. **[スタート]**→**[プログラム]**または**[すべてのプログラム]**→**[デルプリンタ]**→**[Dell Photo AIO Printer 926]**の順にクリックします。
3. **[メモリーカードマネージャ]**を選択します。

メモリーカードマネージャでモニタするメモリーカードまたは USB キーを指定するには、以下の手順に従います。

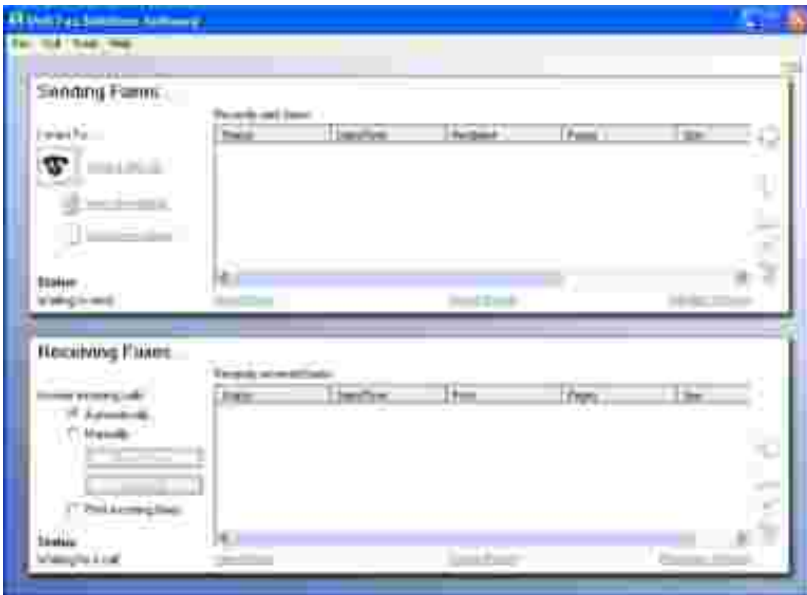
1. メモリーカードをメモリーカードスロットにセットするか、USB メモリーキーをプリンタ前面の PictBridge ポートにセットします。
2. **[スタート]**→**[プログラム]**または**[すべてのプログラム]**→**[デルプリンタ]**→**[Dell Photo AIO Printer 926]**の順にクリックします。
3. **[メモリーカードマネージャ]**を選択します。
4. **[オプション]**をクリックして、**[その他のデバイス]**タブを選択します。

5. モニタするメモリカードまたは USB キーの横のチェックボックスをオンにして、**[OK]**をクリックします。

選択した写真入りメモリカードをメモリカードスロットにセットするか、選択した写真入り USB キーを PictBridge ポートにセットすると、メモリカードマネージャが起動します。

 **メモ** : ランプが点滅している間は、メモリカードや USB キーを抜いたり、メモリカードや USB キーの近くのプリンタの部分に手を触れないでください。

Dell FAX ナビの使用



Dell FAX ナビには、以下の機能があります。

- FAX の送受信
- アドレス帳の管理
- 送付状の作成
- FAX ログの表示
- FAX 管理レポートの作成
- FAX のプロパティの調整

Dell FAX ナビにアクセスするには、以下の手順に従います。

1. **[スタート]**→**[プログラム]**または**[すべてのプログラム]**→**[FAX ナビ]**の順にクリックします。
2. **[FAX ナビ]**を選択します。

Dell FAX ナビには、2 つのメインセクションがあります。設定を保存すると、送受信するすべての FAX に適用されます。

セクション名	可能な操作
FAX 送信	<ul style="list-style-type: none">● 新しい FAX を送信します。● アドレス帳を管理します。● 送付状に使用するテンプレートを設定します。● 送付状に表示する情報を指定します。● 送信ログのリストを表示します。● 送信ログのレポートを作成します。● ヘッダーを付けるかどうかを指定します。● 送信に失敗した場合のリダイヤル回数を指定します。● FAX で送信する原稿をスキャンするために使用するドライバを指定します。
FAX の受信	<ul style="list-style-type: none">● 着信に応答する方法を指定します。● 受信 FAX を印刷するかどうかを選択します。● 受信ログのリストを表示します。● 受信ログのレポートを作成します。● 応答するまでの着信音の回数を設定します。● 迷惑 FAX を設定します。

[FAX 送信の設定]または**[FAX 受信の設定]**をクリックすると、詳細なオプションを表示できます。各タブをクリックして、必要に応じて設定を変更します。

Dell Ink Management System

印刷を実行するたびに、印刷の進行状況を示す画面が表示されます。この画面には、印刷ジョブの進行状況、カートリッジのインク残量、残りのインクで印刷できるおおよそのページ数が表示されます。カートリッジを使用し始めてから 50 ページ印刷するまでは、残りのページ数は表示されません。その間の印刷状況に応じてより正確な枚数を計算しているためです。残りのページ数は、プリンタで実行される印刷ジョブの種類に応じて変化します。

カートリッジのインクレベルが低下している場合、印刷しようすると「**インクが残り少なくなっています**」という警告が画面に表示されます。この警告は、新しいカートリッジを取り付けるまで、印刷を行うたびに表示されます。詳細については、次を参照してください。[カートリッジの交換](#)

1 つまたは両方のカートリッジが空の場合、印刷しようすると**[予備タンク]**ウィンドウが画面に表示されます。この状態で印刷を続けても、希望どおりに印刷されない場合があります。

ブラックカートリッジがインク切れの場合、**[印刷を完了]**を選択してから**[続ける]**ボタンをクリックすると、カラーカートリッジを使用して合成されたブラックで印刷することができます。**[印刷を完了]**を選択して**[続ける]**をクリックすると、ブラックカートリッジを交換するか、**[印刷設定]**の**[アドバンス]**タブにある**[その他のオプション]**からオプションの選択を解除するまで、すべてのブラック印刷に合成されたブラックが使用されます。インク切れのカートリッジを交換するまで、**[予備タンク]**ダイアログボックスは表示されなくなります。新しいカートリッジまたは別のカートリッジが取り付けられると、**[印刷を完了]**チェックボックスは自動的にオフになります。



カラーカートリッジがインク切れの場合、**印刷を完了**を選択してから**続ける**ボタンをクリックすると、カラーの文書をグレースケールで印刷することができます。**印刷を完了**を選択して**続ける**をクリックすると、カラーカートリッジを交換するか、**印刷設定**の**アドバンス**タブにある**その他のオプション**からオプションの選択を解除するまで、すべてのカラー文書がモノクロで印刷されます。インク切れのカートリッジを交換するまで、**予備タンク**ダイアログボックスは表示されなくなります。新しいカートリッジまたは別のカートリッジが取り付けられると、**印刷を完了**チェックボックスは自動的にオフになります。

ソフトウェアの削除と再インストール

プリンタの使用時にプリンタが正しく機能しないか、通信エラーのメッセージが表示された場合は、プリンタソフトウェアを削除してから再インストールします。

1. **スタート**→**プログラム**または**すべてのプログラム**→**デルプリンタ**→**Dell Photo AIO Printer 926**の順にクリックします。
2. **Dell Photo AIO Printer 926 のアンインストール**をクリックします。
3. 画面に表示される手順に従います。
4. コンピュータを再起動します。
5. *Drivers and Utilities* CD を挿入し、画面に表示される手順に従います。

インストール画面が表示されない場合は、次の操作を行います。

- a. Windows XP の場合は、**スタート**、**マイ コンピュータ**の順にクリックします。
Windows 2000 の場合は、デスクトップの**マイ コンピュータ**をダブルクリックします。
- b. **CD-ROM ドライブ**のアイコンをダブルクリックし、**setup.exe** をダブルクリックします。

- c. プリンタソフトウェアのインストール画面が表示されたら、**【パーソナルインストール または 【ネットワークインストール】** をクリックします。

- d. コンピュータの画面に表示される手順に従い、インストールを完了します。

メンテナンス

- [カートリッジの交換](#)
- [プリントヘッドを調整する](#)
- [カートリッジノズルの清掃](#)
- [操作パネルのデフォルト設定を変更する](#)
- [出荷時の設定に戻す](#)

⚠ 危険：このセクションに記載されている手順を実行する前に、『**ユーザーズマニュアル**』の安全のための手引きを読み、その指示に従ってください。

デルカートリッジは、当社でしか取り扱っておりません。追加のカートリッジは、オンラインでwww.dell.com/suppliesからご注文いただくか、お電話でご注文ください。

お使いのプリンタには、デルブランドのカートリッジを使用してください。デルブランド以外のアクセサリ、部品、またはコンポーネントの使用により問題が発生した場合は、保証の対象とはなりません。

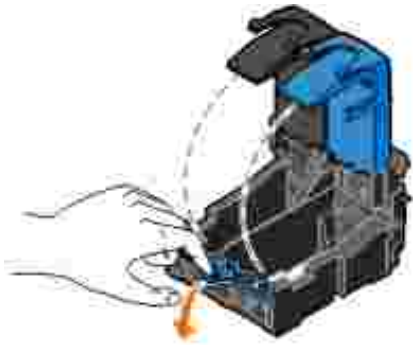
カートリッジの交換

1. プリンタの電源をオンにします。
2. メンテナンスカバーを開け、固定レバーを溝の間にはさんで開いた状態にします。



印刷中でなければ、カートリッジホルダーが取り付け位置まで移動して停止します。

3. カートリッジレバーを押し下げると、各カートリッジの蓋が持ち上がります。



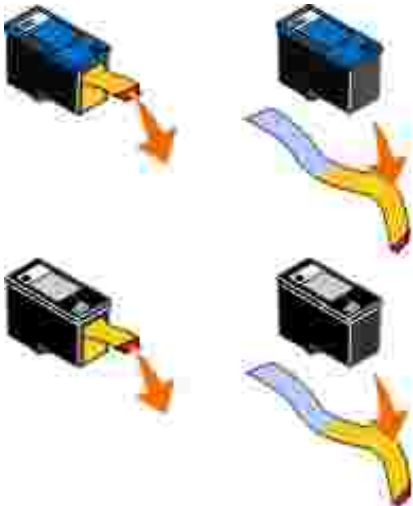
4. 使用済みのカートリッジを取り外します。



5. カートリッジは、フォトカートリッジに付属する保存容器などの密閉容器に入れて保存するか、適切な方法で廃棄してください。

6. 新品のカートリッジを取り付ける場合は、各カートリッジの背面および下部から粘着テープと透明な保護テープを取り外します。

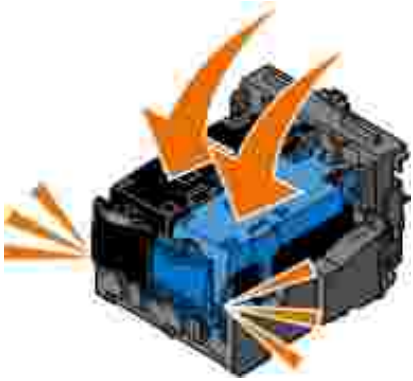
メモ：下の図は、通常の印刷に使用するブラックカートリッジとカラーカートリッジを示しています。写真印刷の場合は、フォトカートリッジとカラーカートリッジを使用します。



7. 新しいカートリッジを差し込みます。ブラックカートリッジまたはフォトカートリッジを左側のカートリッジホルダーに、またカラーカートリッジを右側のカートリッジホルダーにしっかりと取り付けたことを確認します。



8. ぱちんと音がするまでカートリッジの蓋を閉じます。







9. メンテナンスカバーを持ち上げ、固定レバーを倒して、メンテナンスカバーを下ろして完全に閉じます。



プリントヘッドを調整する

カートリッジの取り付けまたは交換を行うと、プリントヘッドの調整を求めるメッセージが自動的に表示されます。文字の形が崩れていたり左マージンにそろっていない場合、または縦の線や直線が波打っていたりする場合は、プリントヘッドの調整が必要となる場合があります。

操作パネルからプリントヘッドを調整するには、以下の手順に従います。

1. 普通紙をセットします。詳細については、次を参照してください。[用紙サポートに用紙をセットする](#)
2. 矢印ボタン  を使用して [メンテナンス] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
3. 矢印ボタン  を使用して [プリントヘッド調整] までスクロールし、設定ボタン  を押します。

ブルーとブラックのテストパターンが印刷されます。カートリッジの調整が行われ、調整パターンが印刷されます。調整が完了したら、テストパターンは廃棄してください。

プリンタソフトウェアからプリントヘッドを調整するには、以下の手順に従います。

1. 普通紙をセットします。
2. Windows XP の場合は、[スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタとFAX] の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、[スタート] → [設定] → [プリンタ] の順にクリックします。

3. プリンタのアイコンを右クリックします。
4. [印刷設定] をクリックします。
[印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
5. [メンテナンス] タブをクリックします。
6. [プリントヘッド調整] をクリックします。
7. [印刷] をクリックします。





ブルーとブラックのテストパターンが印刷されます。カートリッジの調整が行われ、調整パターンが印刷されます。調整が完了したら、テストパターンは廃棄してください。

カートリッジノズルの清掃

次のような場合は、カートリッジノズルを清掃する必要があります。

- 画像や黒い塗りの部分に白いすじが入る。
- 印刷が不鮮明または濃すぎる。
- 色あせが起こる、印刷できない、または正しく印刷されない。
- 縦の線がギザギザになる、または滑らかでない。

操作パネルからノズルを清掃するには、以下の手順に従います。

1. 普通紙をセットします。詳細については、次を参照してください。[用紙サポートに用紙をセットする](#)
2. 矢印ボタン  を使用して [メンテナンス] までスクロールし、設定ボタン  を押します。
3. 矢印ボタン  を使用して [ノズル清掃] までスクロールし、設定ボタン  を押します。

プリンタソフトウェアからノズルを清掃するには、以下の手順に従います。

1. 普通紙をセットします。
2. Windows XP の場合は、[スタート] → [コントロール パネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタとFAX] の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、[スタート] → [設定] → [プリンタ] の順にクリックします。
3. プリンタのアイコンを右クリックします。
4. [印刷設定] をクリックします。

[印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
5. [メンテナンス] タブをクリックします。
6. [ノズル清掃] をクリックします。

テストパターンの印刷が開始されます。
7. 引き続き印刷品質が改善されない場合は、[ノズル清掃を繰り返す] をクリックします。

8. トキュメントをもう一度印刷して、印刷品質が改善されたことを確認します。

それでも印刷品質が改善されない場合は、乾いた清潔な布でノズルを拭き、トキュメントをもう一度印刷します。




操作パネルのデフォルト設定を変更する

操作パネルの以下のオプションのデフォルト設定を変更できます。

操作パネルのメニュー	メニューオプション
コピーメニュー	コピーカラー
	枚数
	品質
	明るさ
	用紙の種類
	ズーム
	ゆがみ修正
フォトメニュー	写真のカラー
	写真オプション
	品質
	用紙の種類
PictBridge メニュー	品質
	用紙の種類
	写真オプション
スキャンメニュー	スキャンカラー
FAX メニュー	FAX カラー
メンテナンスメニュー	設定をリセット
Bluetooth メニュー	有効
	検出
	セキュリティレベル
	セキュリティコード
	デバイスリスト


操作パネルのデフォルト設定を変更するには、以下の手順に従います。




1. プリンタの電源をオンにします。

2. 操作パネルの設定を変更します。
3. 矢印ボタン< >を使用して [メンテナンス]までスクロールし、設定ボタンを押します。
4. 矢印ボタン< >を使用して [標準設定にする]までスクロールし、設定ボタンを押します。
5. 矢印ボタン< >を使用して [現在の設定]までスクロールし、設定ボタンを押します。

操作パネルの現在の設定が保存され、新しいデフォルト設定になります。

出荷時の設定に戻す

メニューの設定に「」マークが付いている場合、現在の設定を示しています。プリンタの設定は、「出荷時の設定」と呼ばれる設定に戻すことができます。

1. プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
2. 操作パネルの矢印ボタン< >を使用して [メンテナンス]までスクロールし、設定ボタンを押します。
3. 矢印ボタン< >を使用して [標準設定にする]までスクロールし、設定ボタンを押します。
4. 矢印ボタン< >を使用して [出荷時設定]までスクロールし、設定ボタンを押します。

これで、出荷時の設定にリセットされます。

トラブルシューティング

- [セットアップに関するトラブル](#)
- [一般的なトラブル](#)
- [エラーメッセージ](#)
- [エラーコード](#)
- [印刷品質の改善](#)

セットアップに関するトラブル

コンピュータに関するトラブルシューティング

プリンタとコンピュータ間に互換性があることを確認します

このプリンタは、Windows XP Professional x64、Windows XP、Windows 2000 に対応しています。

プリンタとコンピュータの両方の電源がオンになっていることを確認します。

USB ケーブルを確認します。

- USB ケーブルがプリンタとコンピュータにしっかりと接続されていることを確認します。
- コンピュータをシャットダウンし、USB ケーブルをプリンタのセットアップ図で示されているとおりに再接続して、コンピュータを再起動します。

ソフトウェアのインストール画面が自動的に表示されない場合は、ソフトウェアを手動でインストールします。

1. *Drivers and Utilities* CD をセットします。
2. Windows XP の場合は、**[スタート]** **[マイ コンピュータ]**の順にクリックします。
Windows 2000 の場合は、デスクトップの **[マイ コンピュータ]**をダブルクリックします。

3. CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、**setup.exe** をダブルクリックします。
4. プリントソフトウェアのインストール画面が表示されたら、**[パーソナルインストール]** または **[ネットワークインストール]** をクリックします。
5. コンピュータの画面に表示される手順に従い、インストールを完了します。

プリンタソフトウェアがインストールされているか確認します。

[スタート] ボタンをクリックして、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]**、**[デルプリンタ]** の順にクリックします。

プリンタの一覧にお使いのプリンタが表示されていない場合は、プリンタソフトウェアがインストールされていません。その場合はプリンタソフトウェアをインストールします。詳細については、[ソフトウェアの削除と再インストール](#) を参照してください。

プリンタとコンピュータ間の通信の問題を修正します。

- プリンタとコンピュータから USB ケーブルを取り外します。USB ケーブルをプリンタとコンピュータに再接続します。
- プリンタの電源をオフにします。プリンタの電源コードをコンセントから抜きます。電源コードをコンセントに差し直し、プリンタの電源をオンにします。
- コンピュータを再起動します。

プリンタを通常使うプリンタに設定します。

1. Windows XP の場合は、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[コントロール パネル]**、**[プリンタとその他のハードウェア]**、**[プリンタとFAX]** の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[設定]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。

2. プリンタのアイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]** を選択します。

プリンタが動作せず、印刷ジョブが印刷キューに残っている場合があります。

複数のプリンタオブジェクトがコンピュータにインストールされていないかチェックします。

1. Windows XP の場合は、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[コントロール パネル]**、**[プリンタとその他のハードウェア]**、**[プリンタとFAX]** の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、**[スタート]** ボタンをクリックして、**[設定]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。

2. プリンタオブジェクトが複数あるかどうかチェックします。
3. 各プリンタオブジェクトにプリントジョブを送信し、アクティブなプリンタを見つけます。
4. アクティブなプリンタのアイコンを右クリックし、**通常使うプリンタに設定**]を選択して、通常使うプリンタに設定します。
5. それ以外のプリンタオブジェクトのアイコンを右クリックし、**削除**]を選択して、オブジェクトを削除します。

プリンタフォルダにプリンタオブジェクトが複数インストールされないようにするには、常に同じUSB ポートにプリンタのUSB ケーブルを差し込んでください。また、*Drivers and Utilities* CD からプリンタドライバを2回以上インストールしないでください。

プリンタに関するトラブルシューティング

プリンタの電源コードがプリンタと電源コンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

プリンタが一時停止していないか確認します。

1. Windows XP の場合は、**[スタート]→ [コントロール パネル]→ [プリンタとその他のハードウェア]→ [プリンタとFAX]**]の順にクリックします。

Windows 2000 の場合は、**[スタート]→ 設定]→ [プリンタ]**]の順にクリックします。

2. プリンタのアイコンを右クリックします。
3. **[一時停止]**が選択されていないことを確認します。 **[一時停止]**が選択されている場合は、クリックしてオプションをオフにします。

プリンタのランプが点滅しているか確認します

詳細については、次を参照してください。 [エラーメッセージ](#)

カートリッジが正しく取り付けられていて、各カートリッジからシールと保護テープが取り外されていることを確認します。

用紙が正しくセットされていることを確認します。

詳細については、次を参照してください。 [用紙サポートに用紙をセットする](#)

プリンタが PictBridge 対応のカメラに接続されていないことを確認します。

詳細については、次を参照してください。 [PictBridge 対応のカメラから写真を印刷する](#)

一般的なトラブル

印刷に関するトラブル

インクレベルをチェックして、必要に応じて新しいカートリッジと交換します。

詳細については、次を参照してください。

- [Dell Ink Management System](#)
- [カートリッジの交換](#)

排紙トレイから 1 枚ずつ用紙を取り除きます。

以下の種類の用紙を使用している場合に用紙が汚れないようにするには、プリンタから排出された用紙は 1 枚ずつ取り除いて乾かします。

- フォトペーパー/光沢紙
- OHP フィルム
- ラベル用紙
- 封筒
- アイロンプリント紙

印刷速度が遅い場合、コンピュータで使用できるメモリリソースを増やします。

- 使用していないアプリケーションをすべて閉じます。
- ドキュメント内のグラフィックや画像の枚数とサイズをできるだけ少なくします。

- メモリ (RAM) の増設を検討します。
- 使用していないフォントをできるだけシステムから削除します。
- プリンタソフトウェアをアンインストールしてから、再インストールします。詳細については、次を参照してください。 [ソフトウェアの削除と再インストール](#)
- 低めの印刷品質を選択します。詳細については、次を参照してください。 [印刷設定の使用](#)

用紙が正しくセットされていることを確認します。

詳細については、次を参照してください。 [用紙サポートに用紙をセットする](#)

コピーに関するトラブル

プリンタのランプが点滅しているか確認します

詳細については、次を参照してください。 [エラーメッセージ](#)

ガラス面が汚れていないことを確認します。

ガラス面が汚れている場合は、清潔で柔らかい布を水で湿らせて静かに拭きます。

[パターンの除去] オプションを使用して、スキャンした雑誌または新聞の画像からモアレを除去します。

1. [スタート] → [プログラム] または [すべてのプログラム] → [デルプリンタ] → [Dell Photo AIO Printer 926] の順にクリックします。
2. [Dell AIO ナビ] を選択します。
Dell AIO ナビが起動します。
3. [コピー設定を表示] をクリックして、[アドバンス] をクリックします。
[コピー設定の詳細] ダイアログボックスが表示されます。
4. [パターン補正] タブで、[モアレを除去する] を選択してから、[OK] をクリックします。
5. [コピー] をクリックします。

ドキュメントや写真がガラス面に正しくセットされていることを確認します。

詳細については、次を参照してください。[原稿をガラス面にセットする](#)

用紙サイズを確認します。

使用している用紙のサイズが、操作パネルまたは **Dell AIO ナビ** で選択したサイズと同じであることを確認します。

詳細については、次を参照してください。

- [コピーモード](#)
- [Dell AIO ナビの使用](#)

スキャンに関するトラブル

プリンタのランプが点滅していたり、エラーメッセージが表示されていないか確認します。

詳細については、次を参照してください。[エラーメッセージ](#)

USB ケーブルを確認します。

- USB ケーブルがプリンタとコンピュータにしっかりと接続されていることを確認します。
- コンピュータをシャットダウンし、USB ケーブルを『プリンタのセットアップ』図で示されているとおりに再接続して、コンピュータを再起動します。

プリンタソフトウェアがインストールされているか確認します。

[スタート]→ [プログラム] または [すべてのプログラム] → [デルプリンタ] の順にクリックします。

プリンタの一覧にお使いのプリンタが表示されていない場合は、プリンタソフトウェアがインストールされていません。その場合はプリンタソフトウェアをインストールします。詳細については、次を参照してください。[ソフトウェアの削除と再インストール](#)

プリンタとコンピュータ間の通信の問題を修正します。

- プリンタとコンピュータから USB ケーブルを取り外します。USB ケーブルをプリンタとコンピュータに再接続します。
- プリンタの電源をオフにします。プリンタの電源ケーブルをコンセントから抜きます。電源コードをコンセントに差し直し、プリンタの電源をオンにします。

- コンピュータを再起動します。

スキャンに時間がかかる場合や、コンピュータが停止してしまう場合は、スキャン解像度を低めの値に変更します。

1. [スタート]→ [プログラム] または [すべてのプログラム] → [デルプリンタ]→ [Dell Photo AIO Printer 926]の順にクリックします。
2. [Dell AIO ナビ] を選択します。
Dell AIO ナビが起動します。
3. [スキャン設定を表示] をクリックします。
4. [スキャン解像度の選択] メニューから、低めのスキャン解像度を選択します。
5. [スキャン] をクリックします。

スキャンした画像の画質が悪い場合は、スキャン解像度を高めの値に変更します。

1. [スタート]→ [プログラム] または [すべてのプログラム] → [デルプリンタ]→ [Dell Photo AIO Printer 926]の順にクリックします。
2. [Dell AIO ナビ] を選択します。
Dell AIO ナビが起動します。
3. [スキャン設定を表示] をクリックします。
4. [スキャン解像度の選択] メニューから、高めのスキャン解像度を選択します。
5. [スキャン] をクリックします。

[パターンの除去] オプションを使用して、スキャンした雑誌または新聞の画像からモアレを除去します。

1. [スタート]→ [プログラム] または [すべてのプログラム] → [デルプリンタ]→ [Dell Photo AIO Printer 926]の順にクリックし

ます。

2. **[Dell AIO ナビ]**を選択します。

Dell AIO ナビが起動します。

3. **[スキャン設定を表示]**をクリックして、**[アドバンス]**をクリックします。

[スキャン設定の詳細]ダイアログボックスが表示されます。

4. **[パターン補正]**タブで、**[Eアレを除去する]**を選択してから、**[OK]**をクリックします。

5. **[スキャン]**をクリックします。

スキャンした画像をアプリケーションに取り込めない場合は、別のアプリケーションを選択します。

詳細については、次を参照してください。

- [Dell AIO ナビの使用](#)
- [スキャンモード](#)

ドキュメントや写真がガラス面に正しくセットされていることを確認します。

詳細については、次を参照してください。 [原稿をガラス面にセットする](#)

ガラス面が汚れていないことを確認します。

ガラス面が汚れている場合は、清潔で柔らかい布を水で湿らせて静かに拭きます。

FAX に関するトラブル

プリンタとコンピュータの両方の電源がオンになっていて、USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

コンピュータが使用可能なアナログ電話回線に接続されていることを確認します。

- FAX 機能を使用するには、コンピュータの FAX モデムと電話回線を接続する必要があります。
- DSL ブロードバンドサービスを使用している場合は、電話線に DSL フィルタが取り付けられていることを確認します。詳細については、インターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。

- FAX 送信時は、コンピュータがダイヤルアップモデムによってインターネットに接続していないことを確認します。

外部モデムを使用する場合は、モデムの電源がオンになっていて、コンピュータに正しく接続されていることを確認します。

プリンタのメモリがいっぱいの場合、原稿を1ページずつ送信します。

原稿をスキャンして FAX で送信する場合、スキャンした原稿の画像は一時的にプリンタのメモリに保存されます。複数ページの原稿を送信する場合や、ファイルを添付して送信する場合は、使用されるプリンタのメモリ量が増加します。プリンタのメモリがいっぱいになると、FAX の送信が遅くなったり、動作しなくなる場合があります。

受信した FAX が白紙で印刷される場合、インクレベルをチェックして、必要に応じて新しいカートリッジを取り付けます。

詳細については、次を参照してください。

- [Dell Ink Management System](#)
- [カートリッジの交換](#)

他の機器を一時的に取り外します。

プリンタとモデムが正しく動作していることを確認するには、留守番電話や分配器などを電話回線から取り外してください。

用紙に関するトラブル

用紙が正しくセットされていることを確認します。

詳細については、次を参照してください。 [用紙サポートに用紙をセットする](#)

プリンタに推奨されている用紙のみを使用します。

詳細については、次を参照してください。 [印刷用紙のガイドライン](#)

複数のページを印刷するときは、用紙を少なめにセットして使用します。

詳細については、次を参照してください。 [印刷用紙のガイドライン](#)

用紙が折れ曲がったり、破れたりしていないことを確認します。

紙づまりがないか確認します。

紙づまりが用紙サポート内で発生した場合、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. 用紙をしっかり持ち、静かにプリンタから引き出します。
3. プリンタの電源をオンにし、ドキュメントをもう一度印刷します。

紙づまりが外から見えない場合、以下の手順に従います。

1. プリンタの電源をオフにします。
2. プリンタユニットを開け、固定レバーを溝の間にはさんで開いた状態にします。



3. 用紙をしっかり持ち、静かにプリンタから引き出します。
4. プリンタユニットを閉じます。
5. プリンタの電源をオンにし、ドキュメントをもう一度印刷します。

ネットワークに関するトラブル

ケーブルの接続をチェックします。

プリンタがネットワークアダプタに接続されている場合は、以下の手順に従います。

- Ethernet ケーブルや USB ケーブルに傷などがないかチェックします。
- USB ケーブルの一方の端をプリンタにしっかりと接続し、もう一方の端をネットワークアダプタに接続します。
- Ethernet ケーブルの一方の端をネットワークアダプタにしっかりと接続し、もう一方の端をネットワークハブまたは壁のポートに接続します。

プリンタがネットワークに接続されているコンピュータに接続されている場合は、以下の手順に従います。

- USB ケーブルに傷などがないかチェックします。
- USB ケーブルの一方の端をプリンタにしっかりと接続し、もう一方の端をコンピュータに接続します。

使用しているネットワーク接続を確認します。

プリンタが使用可能なネットワーク接続に接続されていることを確認します。

セットアップおよび使用方法については、ネットワークアダプタのマニュアルを参照してください。

メモ리카ードに関するトラブル

使用しているメモ리카ードの種類がプリンタで使用できるものであることを確認します。

詳細については、次を参照してください。 [メモ리카ードまたは USB キーの写真を印刷する](#)

メモ리카ードは一度に 1 枚だけセットしてください。

ランプが点滅している間は、メモ리카ードを抜いたり、プリンタのメモ리카ードの範囲に手を触れないでください。

ランプの点滅は、プリンタがメモ리카ードと通信していることを示します。ランプが点滅している間にメモ리카ードを取り外したり、メモ리카ード付近の範囲に手を触れると、通信エラーが発生する場合があります。

複数のメモ리카ードまたは USB キーを同時にセットしないでください。

メモ리카ードが正しくセットされていることを確認します。

メモ리카ードは奥までしっかり差し込んでください。メモ리카ードがスロットに正しくセットされていない場合、プリンタはカードの内容を読み取ることができません。








メモ리카ード内の画像を印刷する場合、画像のファイル形式がプリンタでサポートされていることを確認してください。







メモ리카ードから直接印刷できるのは、JPG 形式または特定の TIFF 形式の画像だけです。別の形式でメモ리카ードに保存されている写真を印刷するには、印刷する前に写真をコンピュータに転送する必要があります。

プリンタが PictBridge 対応のカメラに接続されていないことを確認します。

詳細については、次を参照してください。[PictBridge 対応のカメラから写真を印刷する](#)





エラーメッセージ





エラーメッセージ	エラーの説明	解決方法
カートリッジ調整に関するトラブル。カートリッジから保護テープを取り除くか、トラブルシューティングをチェックしてください。  ボタンを押してやりなおします。	カートリッジを取り付ける前に、カートリッジから保護テープが取り除かれていません。	カートリッジから保護テープを取り除きま す。詳細については、次を参照してくだ さい。 カートリッジの交換
デバイスのフォーマットに対応していま せん。	セットされたメモ리카ードがフォーマットさ れているファイルシステムには対応していま せん。プリンタは FAT32 ファイルシステム でのフォーマットに対応しています。	メモ리카ードを FAT32 形式で再フォー マットしてください。詳細については、お使い のメモ리카ードに付属するマニュアルを参 照してください。
キャリア停止を解消し、  を押す	プリントヘッドキャリアが停止しました。	キャリアの移動範囲から障害物を取り除 くか、キャリアの蓋を開けてから、 設定ボ タン  を押します。
<ul style="list-style-type: none">左ホルダーに黒またはフォトをセッ ト右ホルダーにカラーをセット両方のカートリッジを取り付けてく ださい。	カートリッジがありません。 ME : このメッセージが表示されると、取り 付けられていないカートリッジを示すインク マークのアイコンの下に「？」マークが表示 されます。	ブラックまたはフォトカートリッジを左の ホルダーに、カラーカートリッジを右のホ ルダーに取り付けてください。詳細につい ては、次を参照してください。 カートリッジ の交換
<ul style="list-style-type: none">左のカートリッジエラー。カートリッ ジを交換してください。右のカートリッジエラー。カートリッ ジを交換してください。両方のカートリッジを取り付けてく ださい。	カートリッジが無効です。 ME : このメッセージが表示されると、無効 なカートリッジを示すインクマークのアイコ ンの下に「X」マークが表示されます。	無効なカートリッジを交換してください。 詳細については、次を参照してください。 カートリッジの交換
コンピュータに接続	プリンタがスキャンモードまたは FAX モー ドで、 スタート ボタン  を押したときに プリンタがコンピュータに接続されていま せん。	プリンタがコンピュータに接続されてい ることを確認します。
紙づまりを取り除き、  を押す。	プリンタに紙づまりが発生しています。	紙づまりを取り除きます。詳細につい ては、次を参照してください。 紙づまりがな いか確認します。
用紙をセットし、  を押す	プリンタに用紙がありません。	プリンタに用紙をセットし、 設定ボタン  を押して印刷を続けます。詳細につ いては、次を参照してください。 用紙サポ ートに用紙をセットする
画像ファイルが見つかりません	プリンタにセットされたメモ리카ードまたは USB キーには対応している形式の画像が ありません。	メモ리카ードまたは USB キーを取り外し ます。
接続したカメラ/ デバイスは PictBridge に 対応していません。 デバイスを取り外します。	接続されたデバイスがサポートされていな いか、PictBridge 対応のデジタルカメラが 正しい USB モードに設定されていま せん。	デバイスの接続を解除するか、USB モ ードの設定をチェックします。詳細につ いては、お使いのデジタルカメラに付 属するマニュアルを参照してください。

エラーメッセージ	エラーの説明	解決方法
<p>サイズ警告</p> <p>用紙サイズに対して写真サイズが大きすぎます。  ボタンを押して新しいサイズの用紙を使用します。</p>	用紙サイズより小さな用紙がセットされています。	プリンタにセットした用紙に合わせて用紙サイズを変更するか、 設定ボタン  を押して印刷を続けます。
インク少量エラー	カートリッジのインクがなくなりかけています。 インク少量エラー は、カートリッジのインクレベルが 25%、15%、10%に達すると表示されます。	カートリッジを交換してください。詳細については、次を参照してください。 カートリッジの交換
カメラとメモ리카ードを同時に使用できません。すべて取り外してください。	プリンタにカメラとメモ리카ードが同時にセットされています。	メモ리카ードとカメラをすべて取り外します。
この機能はネットワーク経由では使用できません。	メモ리카ードまたは USB キーから Microsoft Office ファイルを印刷する機能は、プリンタがネットワークアダプタに接続されている場合は使用できません。	プリンタを直接コンピュータに接続してください。
<p>用紙の種類</p> <p>普通紙をセットして  を押す</p> <p>プリントヘッドの調整中に表示されます。</p>	プリントヘッドの調整を開始したとき、普通紙以外の用紙が用紙サポートにセットされています。	普通紙をセットして、 設定ボタン  を押します。
<p>用紙の種類</p> <p>普通紙をセットして  を押す</p> <p>セレクトシートの印刷中に表示されます。</p>	セレクトシートの印刷を開始したとき、普通紙以外の用紙が用紙サポートにセットされています。	普通紙をセットして、 設定ボタン  を押します。
セレクトシートを検出できません。	プリンタはセレクトシートをスキャンできませんでした。	セレクトシートを再印刷して、もう一度スキャンしてください。

エラーコード

プリンタのディスプレイに以下のエラーコードのいずれかが表示されている場合、重大なエラーが発生しています。

エラーコード	エラーの名称	エラーの説明	解決方法
エラー 0000	NVRAM R/W	NVRAM の読み込みまたは書き込み時にエラーが検出されました。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 0001	メモリエラー	プリンタはメモリを初期化できません。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 0002	ハードウェアエラー	一般的なハードウェアエラーが発生しましたが、プリンタはエラーが発生したハードウェアシステム部分を検出できません。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 0003	ROM チェックサムエラー	読み取り専用メモリでチェックサムエラーが発生しました。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 1003	用紙キャリブレーションエラー	プリンタは給紙システムの初期化またはキャリブレーションに失敗しました。	プリンタの電源ケーブルをはずし、紙づまりがないか確認してからもう一度電源ケーブルを接続します。


エラーコード	エラーの名称	エラーの説明	解決方法
エラー 0200	フラッシュメモリプログラムエラー - メモリ不足	プリンタはフラッシュメモリをプログラムできません。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 1201	印刷エラー (プリントヘッドへの不正データまたはスワスのデータ超過)	印刷ジョブの完了前にキャリアが停止しました。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 1202	データエラー	コンピュータからプリンタに不正なデータが送信されました。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 1203	プリントヘッドショート	プリントヘッドで回路のショートが発生しました。	プリンタの電源ケーブルをはずし、もう一度接続します。カートリッジをもう一度取り付けます。詳細については、次を参照してください。 カートリッジの交換
エラー 1205	Mono TSRエラー	Mono TSR 回路に問題があるため、プリンタはプリントヘッドの温度を確認できません。	ブラックカートリッジを取り付けなおします。詳細については、次を参照してください。 カートリッジの交換
エラー 1206	Color TSRエラー	Color TSR 回路に問題があるため、プリンタはプリントヘッドの温度を確認できません。	カラーカートリッジを取り付けなおします。詳細については、次を参照してください。 カートリッジの交換
エラー 1207	用紙システムエラー	用紙システムの制御に失敗しました。	電源ボタン  を押してプリンタをリセットします。
エラー 2200	スキャンキャリア停止	スキャンジョブの実行中にスキャンキャリアが停止しました。	プリンタの電源をオフにし、数秒間待ってから電源をオンにします。

 **メモ:** エラーが解消されない場合は、www.support.jp.dell.com からカスタマーサポートに連絡してください。

印刷品質の改善

ドキュメントの印刷品質が不十分な場合は、次のような方法で印刷品質を改善させることができます。

- 適切な用紙を使用します。たとえば、フォトカートリッジで写真を印刷する場合は、Dell™ プレミアムフォトペーパーを使用します。
- 重量紙、上質紙、またはコート紙を使用します。写真を印刷する場合は Dell プレミアムフォトペーパーを使用します。

 **メモ:** デルでは、一部の地域で Dell プレミアムフォトペーパーを販売しています。

- 印刷品質を高く設定します。

印刷品質を高く選択するには、以下の手順に従います。

- ドキュメントを開いた状態で、**[ファイル] [印刷]**の順にクリックします。
[印刷]ダイアログボックスが表示されます。

2. **設定**] **プロパティ**] **オプション**] または **セットアップ**] をクリックします (プログラムまたはオペレーティングシステムによって異なります)。

印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

3. **印刷設定**] タブで高品質の設定を選択します。

4. ドキュメントをもう一度印刷します。

5. 印刷品質が改善されない場合は、プリントヘッドの調整またはノズル清掃を行います。詳細については、[プリントヘッドを調整する](#)および[カートリッジノズルの清掃](#)を参照してください。

その他の解決方法を参照するには、support.jp.dell.com にアクセスしてください。

仕様

- [概要](#)
- [環境に関する仕様](#)
- [消費電力および要件](#)
- [印刷およびスキャンモードでの機能](#)
- [オペレーティングシステムのサポート](#)
- [メモリの仕様と要件](#)
- [印刷用紙のガイドライン](#)
- [ケーブル](#)

概要

メモリ	<ul style="list-style-type: none">● 32 MB SDRAM● 4 MB FLASH
接続	USB 2.0 高速
負荷サイクル (平均)	3,000 ページ/月
プリンタの寿命	<ul style="list-style-type: none">● プリンタ :18,000 ページ● スキャナ :スキャン 18,000 回● ADF :スキャン 18,000 回

環境に関する仕様

温度/ 相対湿度

条件	温度	相対湿度 (結露なし)
操作時	17 ~ 32	8% ~ 80%
保管時	2 ~ 60	5% ~ 80%
輸送時	-25 ~ 60	5% ~ 100%

消費電力および要件

定格交流入力	110 V
定格周波数	60 Hz
最小交流入力	90 VAC
最大交流入力	255 VAC
最大入力電流	0.31 A
平均電力消費量	
スタンバイモード	6.01 W
操作モード	12.2 W

印刷およびスキャンモードでの機能


お使いのプリンタでは、72 ~ 19,200 dpi の範囲でスキャンできます。プリンタにも同じ性能がありますが、デル™では、あらかじめ設定された解像度での使用をお勧めします。

印刷およびスキャン解像度	スキャン解像度	印刷解像度	
		フォトペーパー/光沢紙	その他すべての用紙
下書き	150 x 150 dpi	600 x 600 dpi	300 x 600 dpi
標準	300 x 300 dpi	1200 x 1200 dpi	600 x 600 dpi
写真	600 x 600 dpi (写真およびモノクロスキャン) 300 x 300 dpi (カラースキャン)	4800 x 1200 dpi	1200 x 1200 dpi

オペレーティングシステムのサポート

以下のオペレーティングシステムをサポートしています。

- Windows XP Professional x64
- Windows XP
- Windows 2000

 **メモ** : Windows Vista 対応のドライバについては、次のサイトを参照してください。 www.support.jp.dell.com

メモリの仕様と要件

オペレーティングシステムの最小システム要件を満たしている必要があります。

オペレーティングシステム	プロセッサの速度 (MHz)	メモリ	ハードディスク空き領域
Windows 2000	Pentium II 233	128 MB	286 MB
Windows XP	Pentium II 300	128 MB	500 MB
Windows XP 64 bit	AMD Athlon 64, AMD Opteron, Intel EM64T 対応 Intel Xeon、または Intel EM64T 対応 Intel Pentium 4	256 MB	1.5 GB

印刷用紙のガイドライン

用紙の種類	サポートされるサイズ	セット可能枚数
普通紙またはコート紙	<ul style="list-style-type: none"> US レター :8.5 x 11 インチ (216 x 279 mm) A4 :8.27 x 11.69 インチ (210 x 297 mm) リーガル :8.5 x 14 インチ (216 x 355.6 mm) 	100 枚
バナー紙	<ul style="list-style-type: none"> A4 バナー US レター バナー 	20 枚
封筒	<ul style="list-style-type: none"> US 封筒 #9 :3 7/8 x 8 7/8 インチ US 封筒 #10 :4 1/8 x 9 1/2 インチ US 封筒 Baronial 5 1/2 x 4 3/8 x 5 3/4 インチ 6 3/4 (US 封筒) :3 1/4 x 6 1/2 インチ 7 3/4 (US 封筒) :3 7/8 x 7 1/2 インチ 封筒 A2 Baronial :111 x 146 mm 封筒 B5 :176 x 250 mm 封筒 C5 :162 x 229 mm 封筒 C6 :114 x 162 mm 封筒 DL :110 x 220 mm 封筒 長形 3 号 :120 x 235 mm 封筒 長形 4 号 :90 x 205 mm 封筒 長形 40 号 :90 x 225 mm 封筒 角形 3 号 :216 x 277 mm 封筒 角形 4 号 :197 x 267 mm 封筒 角形 5 号 :190 x 240 mm 封筒 角形 6 号 :162 x 229 mm 	封筒 : 10 枚
グリーティングカード、インデックスカード、ポストカード、フォトカード	<ul style="list-style-type: none"> フォトカード/ポストカード :4 x 6 インチ インデックスカード :3 x 5 インチ 	25 枚
フォトペーパー/光沢紙	<ul style="list-style-type: none"> 8.5 x 11 インチ (216 x 279 mm) 4 x 6 インチ (101.6 x 152.4 mm) 	25 枚
アイロンプリント紙	8.5 x 11 インチ (216 x 279 mm)	アイロンプリント紙 : 1 枚
OHP フィルム	8.5 x 11 インチ (216 x 279 mm)	OHP フィルム : 50 枚

ケーブル

お使いのプリンタには、USB (ユニバーサルシリアルバス)ケーブル (別売り)を使用します。



付録

- [デル テクニカルサポートのご利用条件](#)
- [デルへのお問い合わせ](#)
- [保証および返品条件](#)

デル テクニカルサポートのご利用条件

技術者によるテクニカルサポートをお受けいただくには、トラブルシューティングに対するお客様のご協力とご自身での操作が必要となります。サポートでは、オペレーティングシステム、ソフトウェア、ハードウェア用ドライバなどの出荷時の設定への復元と、プリンタおよびデルが取り付けを行ったすべてのハードウェアの機能の適正についての確認を行います。技術者によるこのテクニカルサポートのほかに、デル カスタマーサービスでのオンラインテクニカルサポートもご利用いただけます。また、テクニカルサポートの追加オプションをご購入いただくことができます。

デルでは、プリンタおよびデルがインストールまたは取り付けを行ったすべてのソフトウェアと周辺機器に対して、限定テクニカルサポートを提供しています。Software & Peripherals (DellWare)、ReadyWare、Custom Factory Integration (CFI/ DellPlus) などから購入およびインストールされたものを含む、サードパーティ製ソフトウェアおよび周辺機器に対するサポートは、それらの製造元により提供されます。

デルへのお問い合わせ

デルサポートには、次のアドレスからアクセスできます。support.jp.dell.com。最初に表示されるページで地域を選択し、要求される詳細に記入すると、ヘルプツールおよび情報にアクセスできます。

オンラインでのデルへのお問い合わせには、次のアドレスをご利用ください。

- インターネット

www.dell.com/

www.dell.com/ap/ (アジア太平洋諸国)

www.dell.com/jp/ (日本)

www.euro.dell.com (ヨーロッパ)

www.dell.com/la/ (中南米諸国)

- 匿名 FTP (ファイル転送プロトコル)

[ftp.dell.com](ftp://ftp.dell.com)

ログインユーザー名: anonymous、パスワードにはお客様の E メールアドレスを入力してください。

- E メールサポートサービス

mobile_support@us.dell.com

support@us.dell.com

apsupport@dell.com (アジア太平洋諸国のみ)

support.jp.dell.com/jp/jp/tech/email/ (日本)

support.euro.dell.com (ヨーロッパ)

- E メール見積もりサービス

apmarketing@dell.com (アジア太平洋諸国のみ)

保証および返品条件

Dell Inc. (以下「Dell」といいます)は、ハードウェア製品の製造のために、新品、または業界標準の慣例に従い新品と同等とみなされる部品およびコンポーネントを使用しています。お使いのプリンタに対する Dell の保証については、『[オーナーズマニュアル](#)』を参照してください。

Licensing Notice

- [BSD License and Warranty statements](#)
- [GNU License](#)

The printer resident software contains:

- Software developed and copyrighted by Dell and/ or third parties.
- Dell modified software licensed under the provisions of the GNU General Public License version 2 and the GNU Lesser General Public License version 2.1.
- Software licensed under the BSD license and warranty statements.
- Software based in part on the work of the Independent JPEG Group.

The Dell modified GNU licensed software is free software; you can redistribute it to and/ or modify it under the terms of the licenses referenced above. These licenses do not provide you any rights to the Dell- or third- party- copyrighted software in this printer.

Since the GNU licensed software that the Dell modifications are based upon is supplied explicitly without warranty, use of the Dell modified version is similarly provided without warranty. See the warranty disclaimers in the referenced licenses for additional details.

To obtain source code files for the Dell modified GNU licensed software, launch the *Drivers and Utilities* CD that shipped with your printer and click **Contact Dell**, or refer to the "Contacting Dell" section of your *Owner's Manual*.

BSD License and Warranty statements

Copyright (c) 1991 The Regents of the University of California. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/ or other materials provided with the distribution.

3. The name of the author may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

GNU License

GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software - to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The " Program" , below, refers to any such program or work, and a " work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/ or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term " modification" .) Each licensee is addressed as " you" . Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a. You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b. You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c. If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a. Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b. Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c. Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipient's exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH

ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

1 April 1989

Lexmark International, Inc.

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software - to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages - typically libraries - of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a. The modified work must itself be a software library.

b. You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c. You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d. If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6.

Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a. Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b. Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c. Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d. If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e. Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a. Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b. Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this

License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

1 April 1990

Lexmark International, Inc.

That 's all there is to it!